

■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

⚠ 注意 …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。
冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

⚠ 注意

●製品破損による人への被害・物的損害が想定されますので、下記事項を厳守してください。

〔設置条件〕

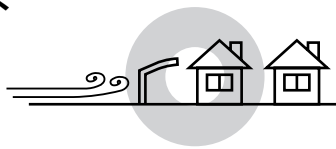
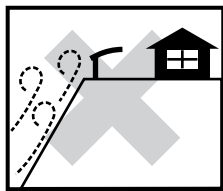
- ・母屋の屋根からの雪が直接当たらない場所に設置してください。
- ・メジャーパークF（一般地域用600タイプ）は積雪（新雪）20cm以下の地域用です。
- ・本製品は、地上階に取付ける設計になっています。2階以上の高所には取付けないでください。強風にあおられるおそれがあります。
- ・柱の移動は、当社指定範囲内にしてください。
- ・崖などの高低差のある場所には設置しないでください。
- ・風当たりの強い場所に設置する場合は、風にあおられないよう前枠を建物側に向けて設置してください。（丘陵地・田畑・野原・海岸沿い、または風を妨げる物のない平地に隣接した場所など）

〔部材の固定〕

- ・タッピンネジの下穴には、指定より太いドリルを使用しないでください。
- ・必ず指定の組立ネジ・ボルトで固定してください。

〔基礎〕

- ・基礎は当社指定寸法以上にしてください。
- ※地下埋設物（給排水管など）に影響を与えないでください。
- ・寒冷地で凍上のおそれがある地域に取付ける場合は、凍上線の下まで基礎を設けてください。



- ・基礎には、海砂・急結剤・凍結防止剤を使用しないでください。柱が腐食するおそれがあります。
- ・柱内の水抜きができるよう、基礎には必ずぐり石を敷き、柱と基礎の付け根に水抜き穴（φ6）をあけてください。柱内の水が凍結膨張し、柱が破損するおそれがあります。
- ・養生期間は十分（4日～1週間以上）とり、その間重い物をのせたり振動を与えたりしないよう指示してください。

〔施工〕

- ・取付けは、専門業者の方が行なってください。
- ・指定以外の改造・変更（階段屋根・母屋への取付け・4周の囲いなど）をしないでください。
- ・当社指定の付属品以外は取付けないでください。
- ・必ず当社指定の屋根パネルを使用してください。

●水漏れのおそれがありますので、下記事項を厳守してください。

〔シーリング処理〕

- ・指定の個所にシーリング材を充てんしてください。

●製品腐食のおそれがありますので、下記事項を厳守してください。

〔絶縁処理〕

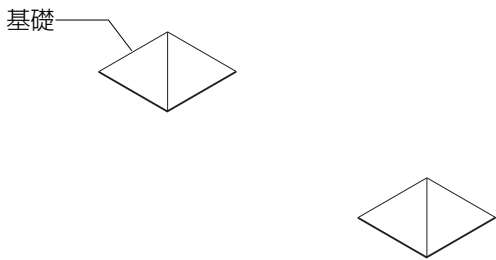
- ・亜鉛・ステンレス以外の金属とアルミ型材が接触する場合は、絶縁処理をしてください。

■施工上のお願い

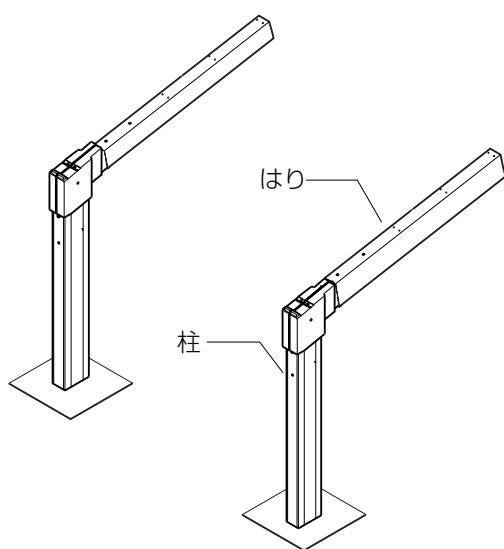
- 水平・垂直は正確に出してください。施工に支障がでるおそれがあります。
- 屋根の上にもものをのせないでください。

■取付け順序

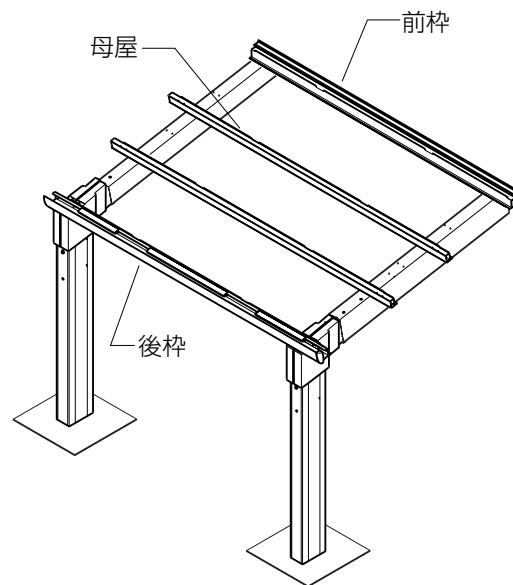
1 基礎の施工



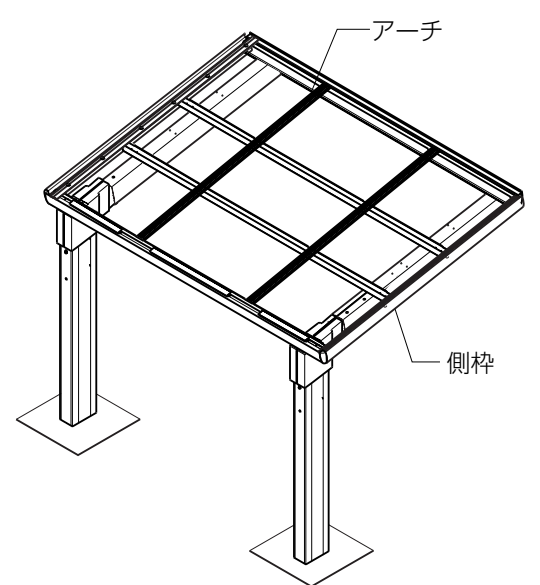
2 柱とはりの取付け



3 後枠・前枠・母屋の取付け

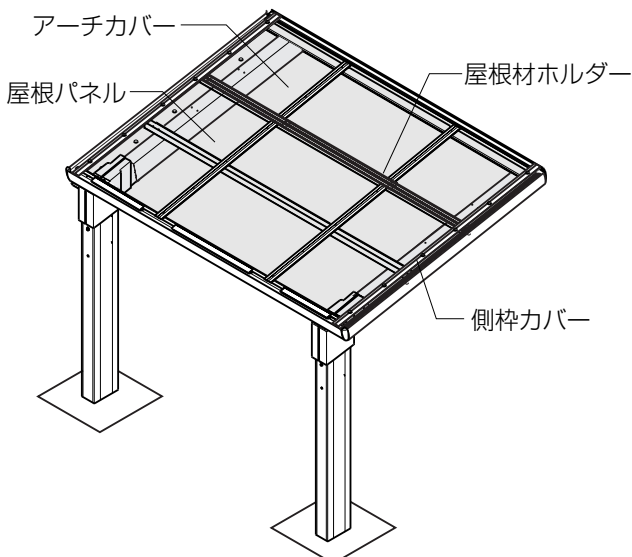


4 側枠・アーチの取付け

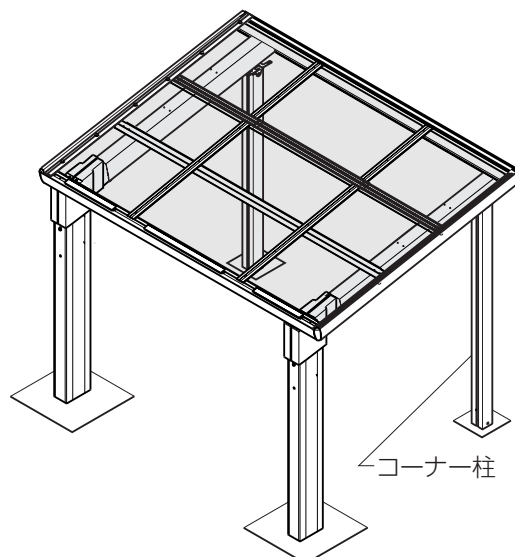
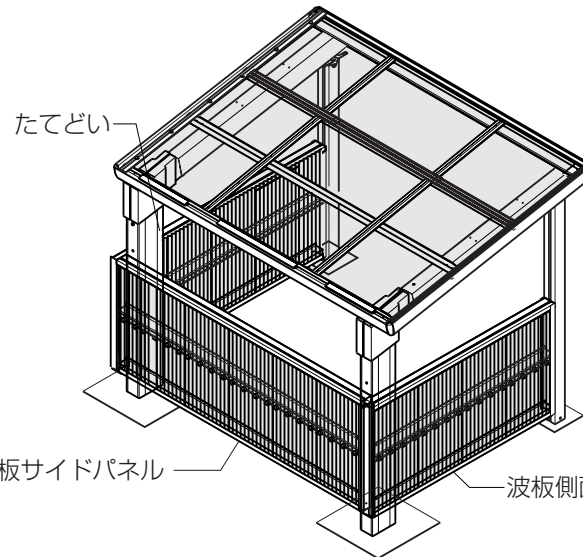
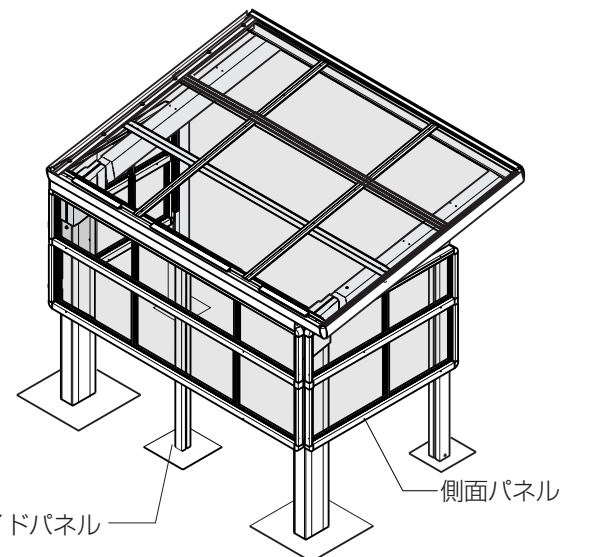


5 屋根パネルの取付け

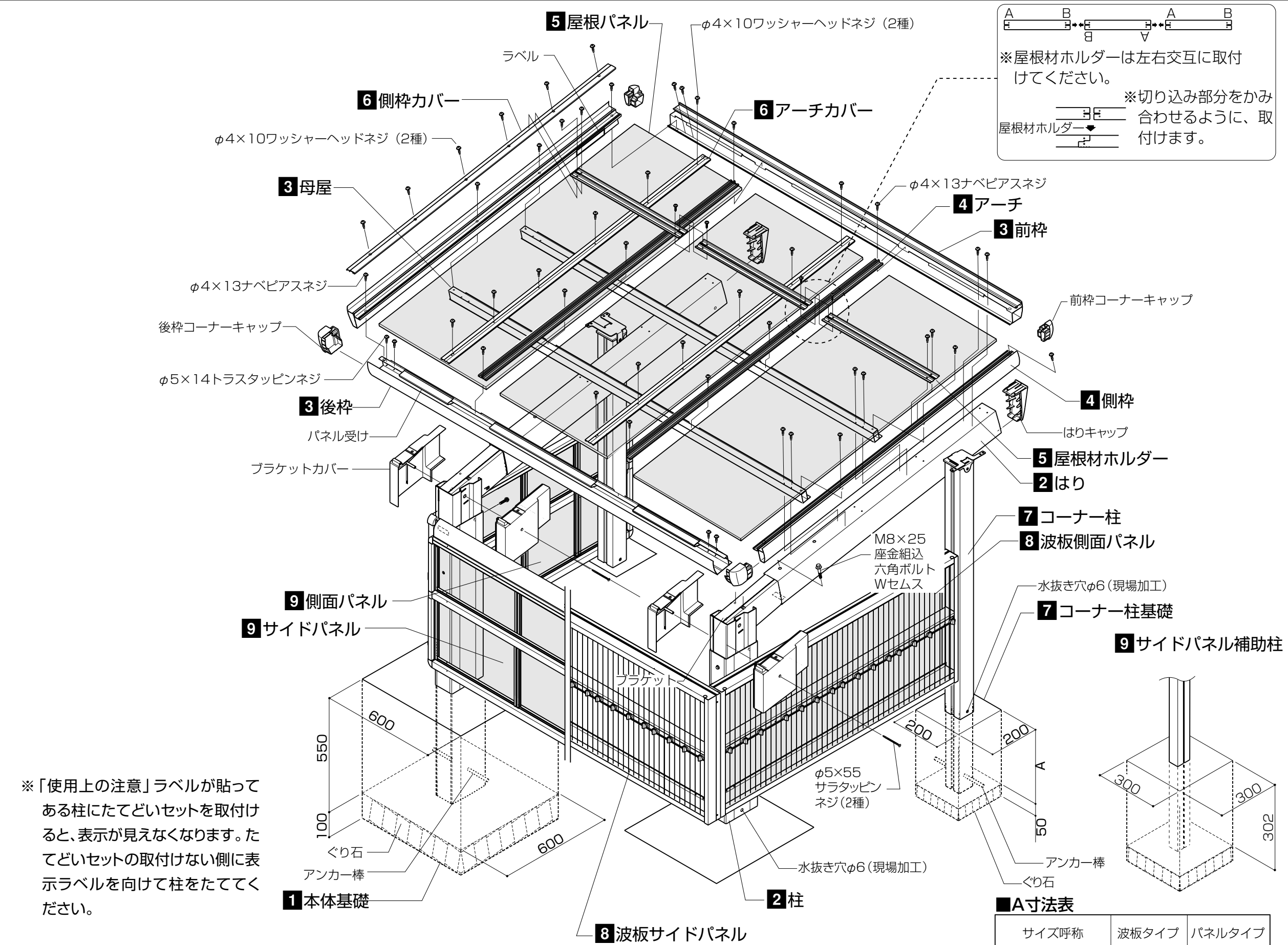
6 アーチカバー・側枠カバー・屋根材ホルダーの取付け



7 コーナー柱の取付け

8 サイドパネル・側面パネルの取付け(波板の場合)
10 たてどいセットの取付け9 サイドパネル・側面パネルの取付け(パネルの場合)
10 たてどいセットの取付け

■構造説明図



■取付け詳細（本体）

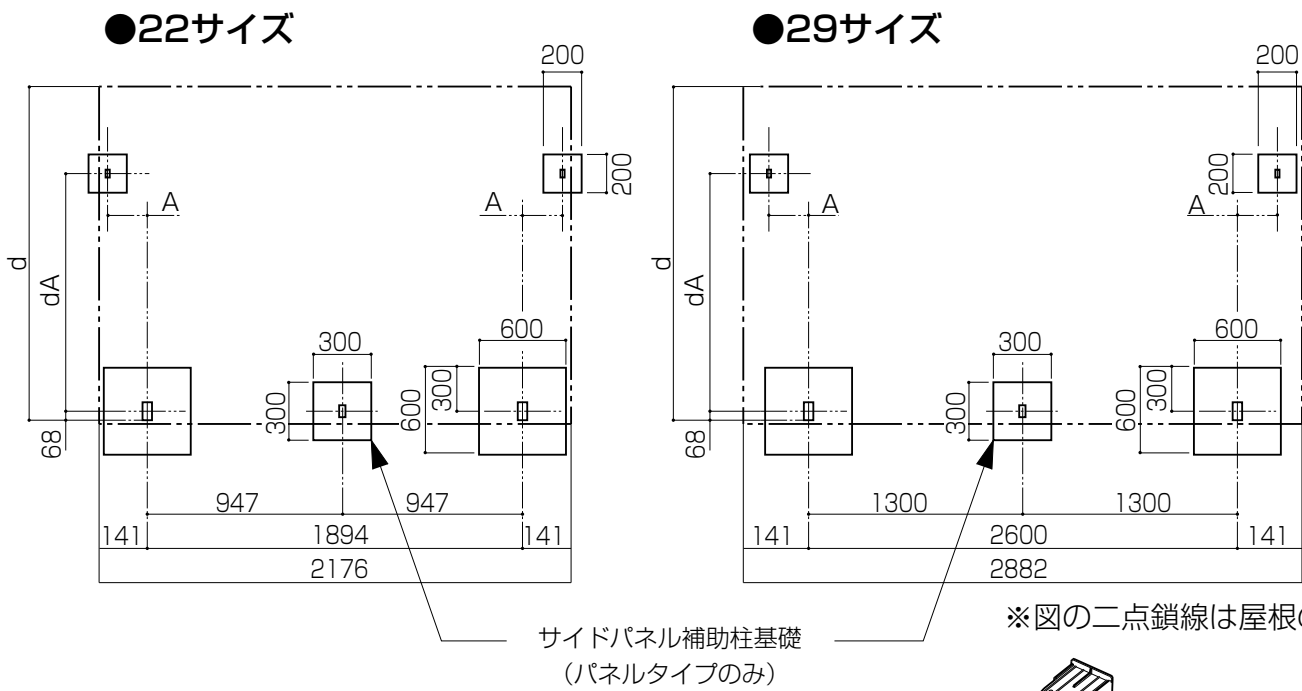
1基礎の施工

●柱埋込み位置を出し、基礎穴を掘ります。

■墨出し位置

※柱の移動はできません。

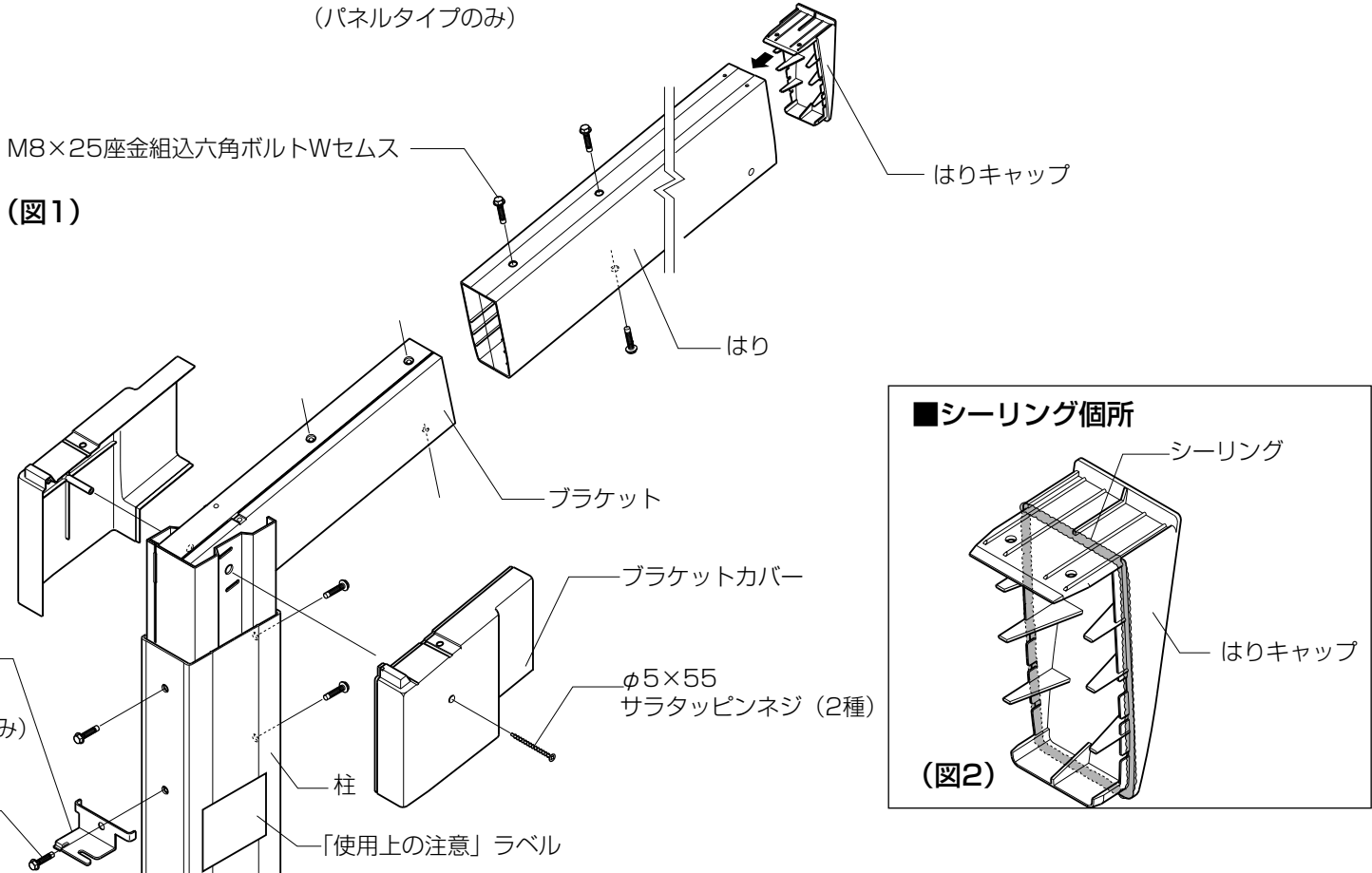
サイズ呼称	d	単位mm			
		波板タイプ	パネルタイプ		
		dA	A	dA	A
18	1800	1619	87	1251	67
21	2100	1619	87	1251	67



※コーナー柱、サイドパネル補助柱の基礎固めは必ず最後に行なってください。

2柱とはりの取付け

- ①柱にブラケット・アンカー棒を取付け、柱を建て込みます。
 - ②はりをブラケットに取付けます。
(図1)
 - ③ブラケットカバーを取付けます。
 - ④はりキャップにシーリング材を充てんし(図2)、はりに取付けます。
- ※はりキャップは必ず前枠より先に取付けてください。後からでは取付けられません。
- ※ブラケットカバーは必ず後枠より先に取付けてください。後からでは取付けられません。
- ※「使用上の注意」ラベルが貼ってある柱にたてどいセットを取付けると、表示が見えなくなります。たてどいセットの取付けない側に表示ラベルを向けてください。
- ※ブラケットを柱に固定する際、上枠固定金物を共締めしてください。

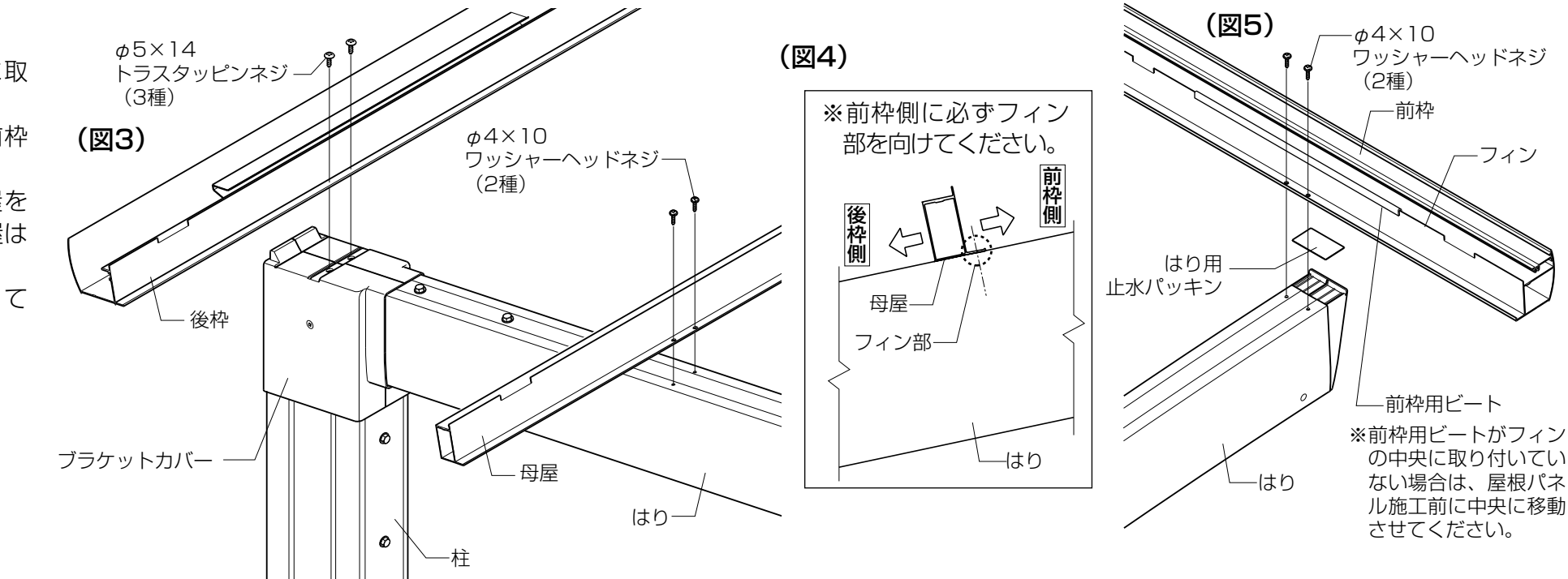


注意

●指定の箇所に必ずシーリングしてください。

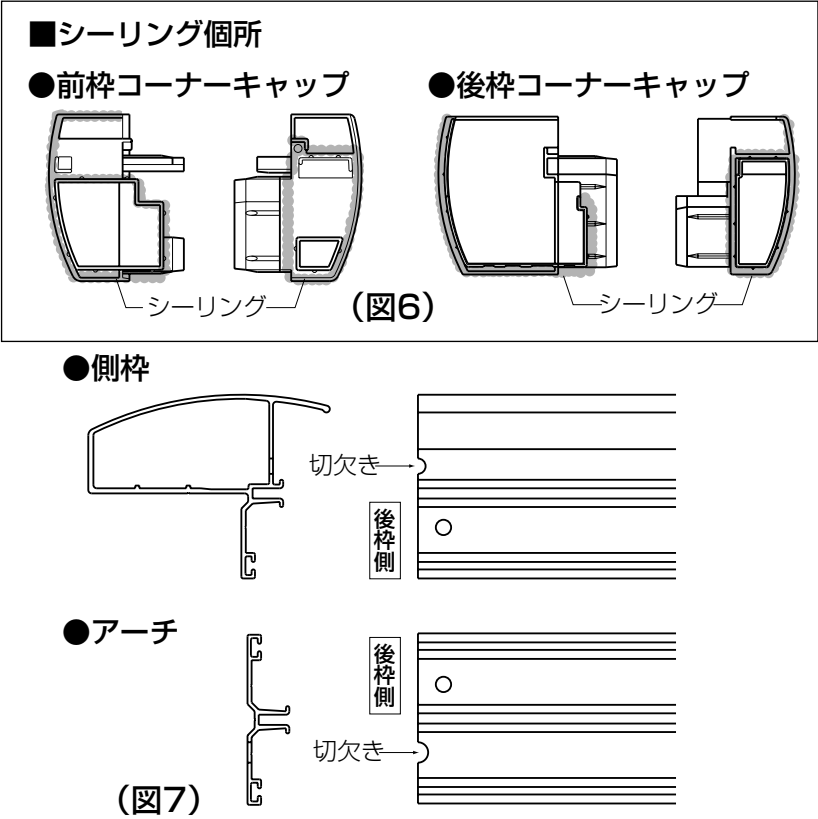
3前枠・母屋・後枠の取付け

- ①後枠をブラケットに取付けます。(図3)
- ②前枠側にフィン部を向け、母屋をはりに取付けます。(図4)
- ③はりの先端に止水パッキンを取付け、前枠をはりに取付けます。(図5)
- ※柱を移動した場合は、前枠・後枠・母屋をはりに合わせて後枠はφ5.5、前枠・母屋はφ4.5の穴加工を行なってください。
- ※既存の加工穴には穴ふさぎシールを貼ってください。



4側枠・アーチの取付け

- ①前・後枠コーナーキャップにシーリング材を充てんし (図6)、側枠に取付けます。
- ※側枠には左右があります。切り欠きが入っている方を後枠側にしてください。(図7)
- ②前・後枠・母屋に側枠を取付けます。
- ③アーチの前後を確認し (図7)、取付けます。
- ④屋根枠まわりの対角・水平出しおよび柱の垂直出しをします。
- ※前・後枠、母屋には加工穴があいていません。側枠・アーチ側の穴に合わせて、φ4×13ナベピアスネジで止めてください。

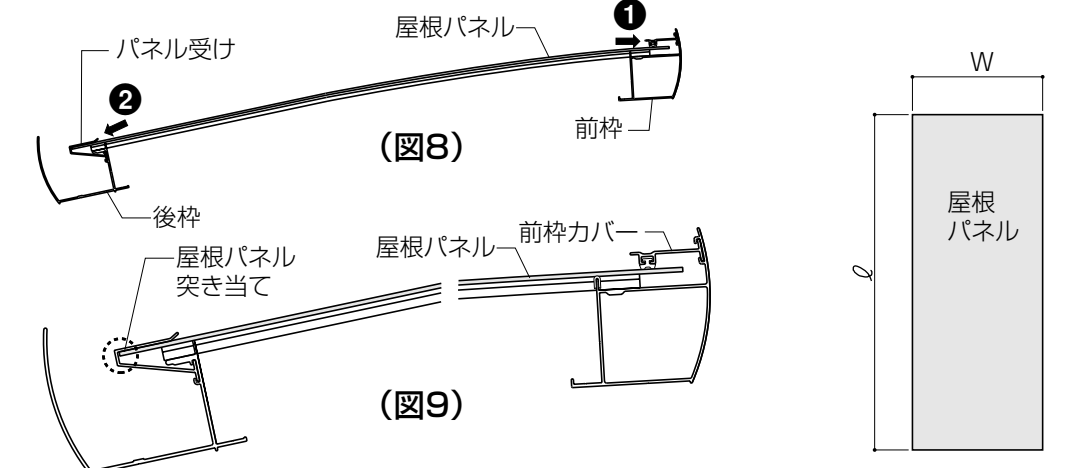


5屋根パネルの取付け

- ①屋根パネルを前枠カバーに差し込み、パネル受けに差し込んでください。(図8)
- ※屋根パネルは後枠側に突き立ててください。(図9)
- ※アーチ部ののみ込み寸法は、左右均等 (16.5mm) にしてください。

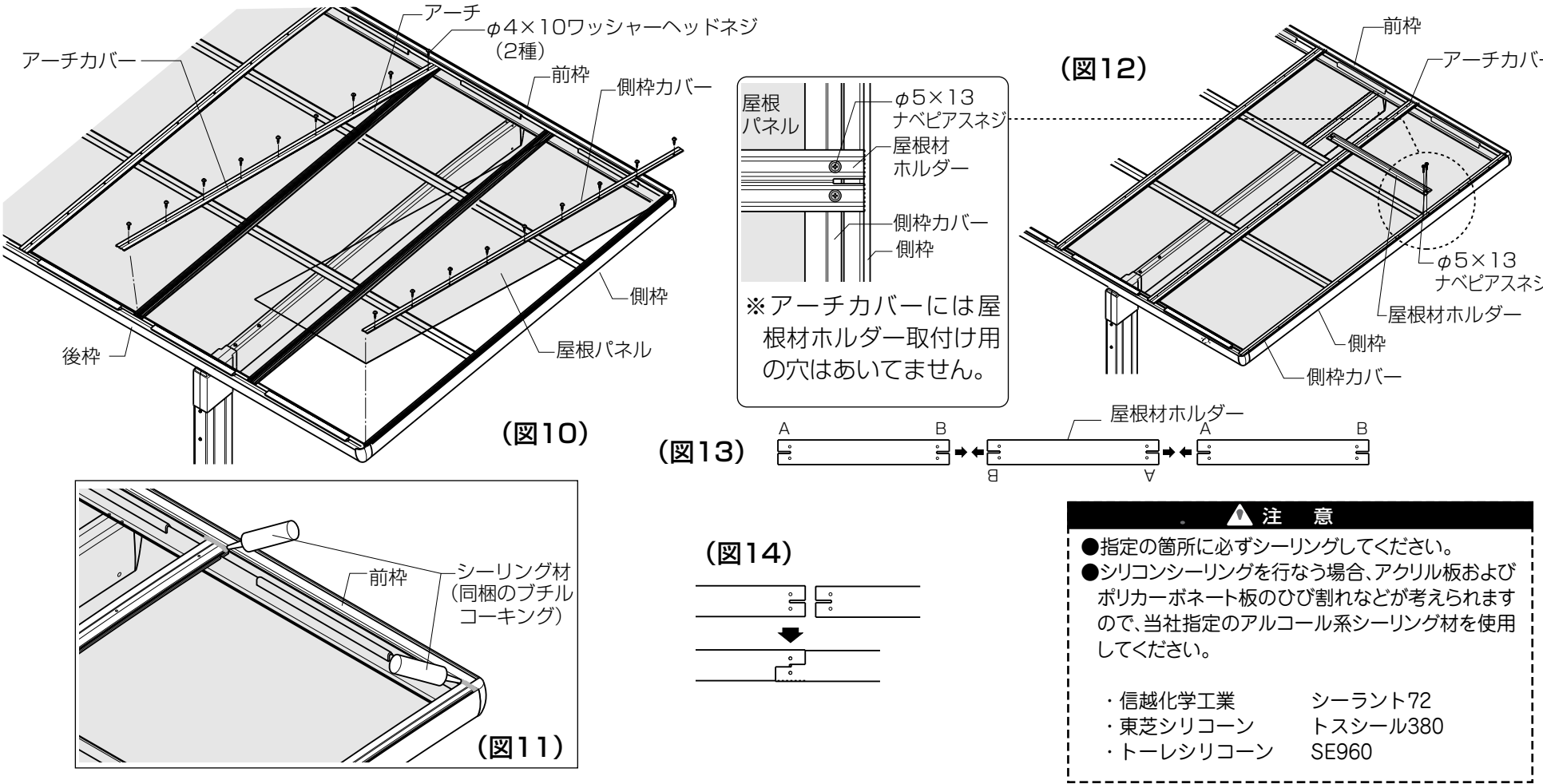
■屋根パネル寸法表 単位mm

サイズ呼称	φ	W
18	1774	689
21	2081	



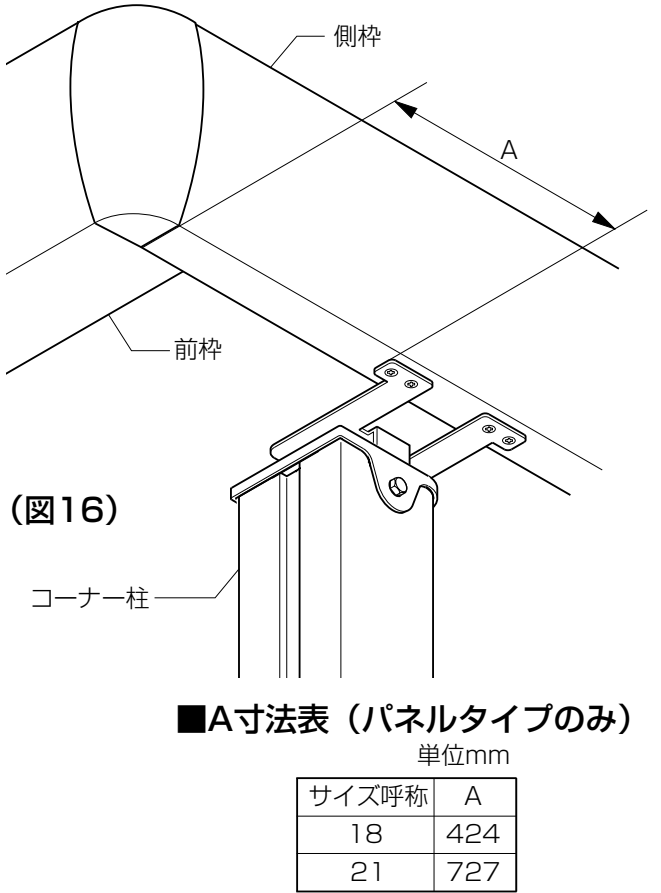
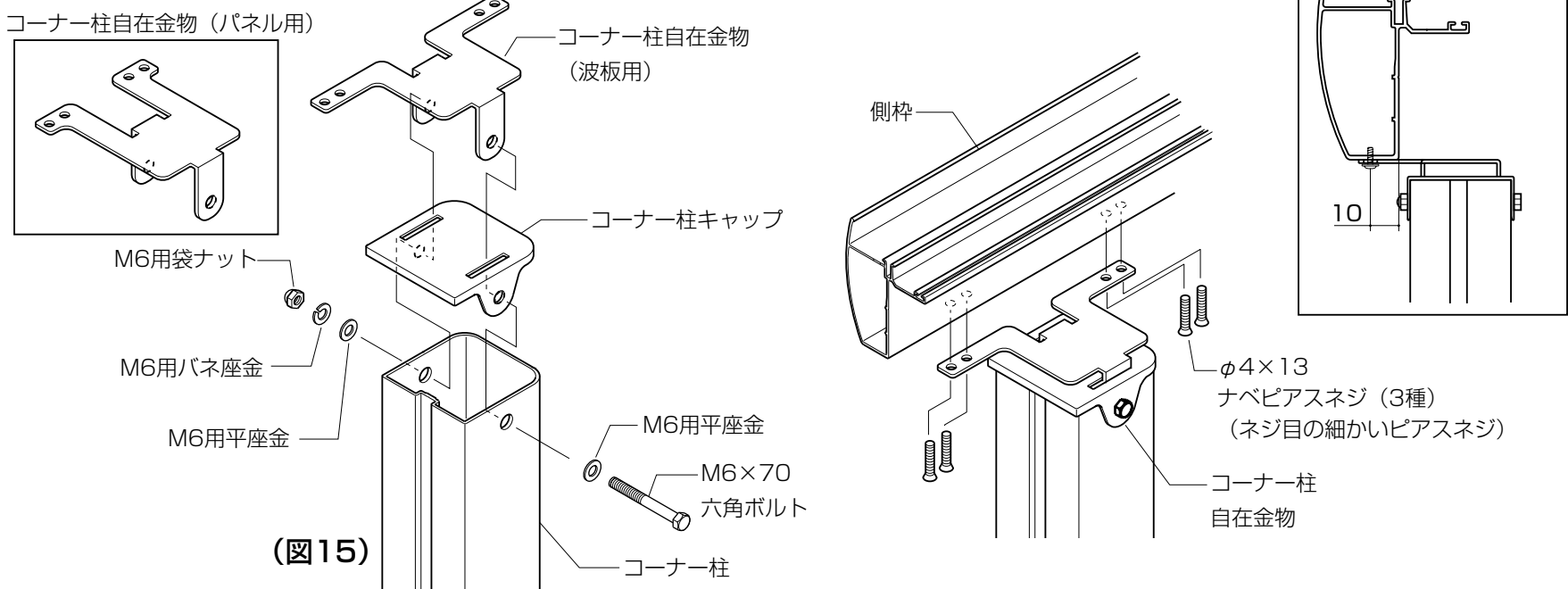
6アーチカバーの取付け

- ①アーチカバー・側枠カバーを前枠に突き当てます。
- ②前枠側から屋根パネルにネジ止めします。(図10)
- ※アーチとかみ合っていることを確認してください。
- ③前枠との間にシーリング材を充てんします。(図11)
- ④屋根材ホルダーを母屋の真上の位置にネジ止めします。(図12)
- ※アーチカバー、側枠カバー側のネジのみ固定し、反対側は次の屋根パネルとアーチカバーを取付けた後で固定します。
- ※2本目以後の取付けは、1本目の屋根材ホルダーと反対向きにして、切り込み部分をかみ合わせるように取付けます。(図13)(図14)
- ※間口18サイズには屋根材ホルダーが付きません。

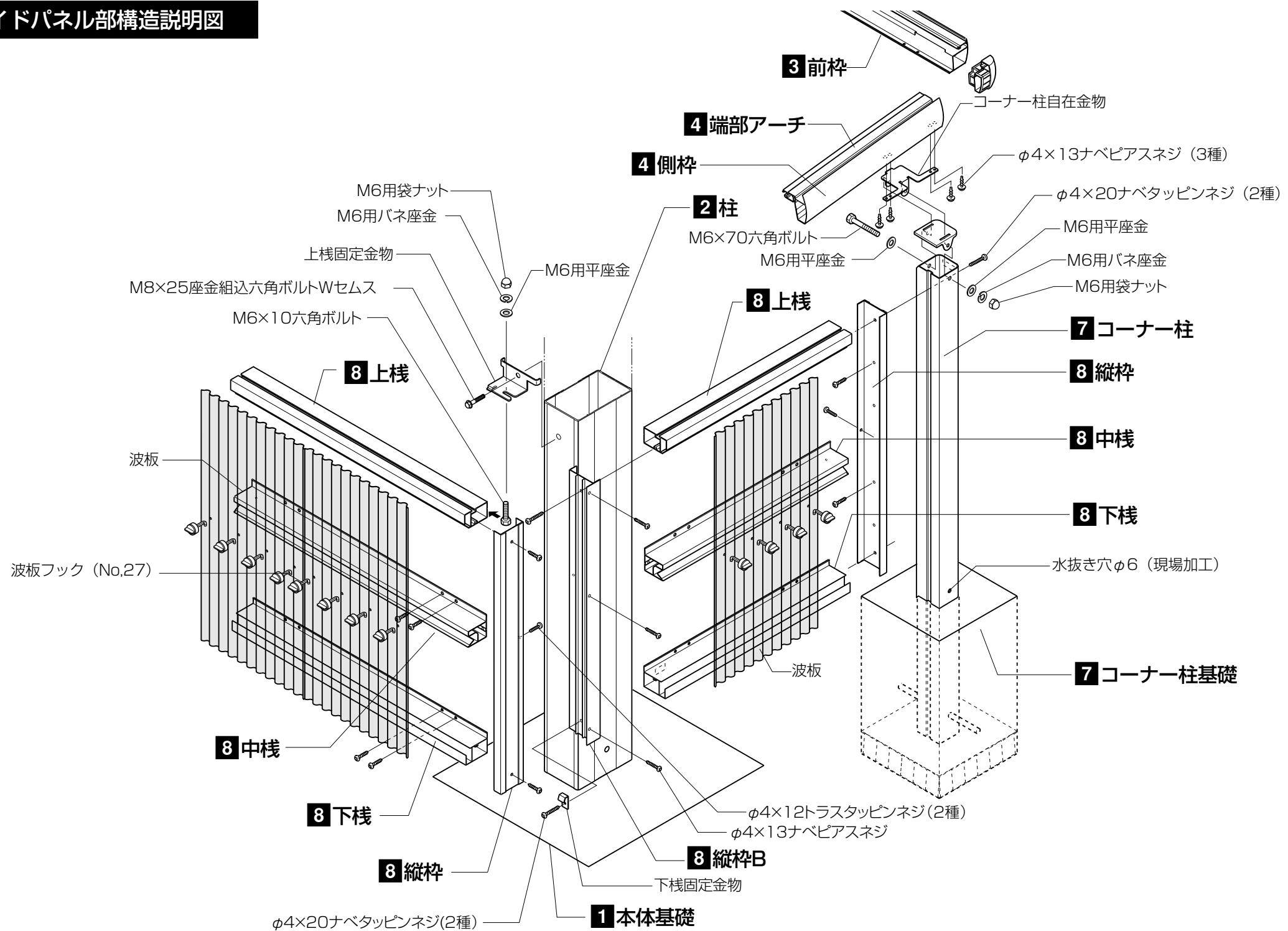


7コーナー柱の取付け

- ①コーナー柱にコーナー柱キャップ、コーナー柱自在金物を取付けます。(図15)
- ②コーナー柱にアンカー棒を取付け、コーナー柱を建て込みます。
- ③パネルタイプのみ、コーナー柱の垂直を出し、上端を側枠に取付けます。(図16)
- ※波板タイプは側面サイドスクリーンを組付け後、位置出しをしてください。
- ※コーナー柱自在金物を側枠に止めるネジは、必ずφ4×13ナベピアスネジ (3種) (ネジ目の細かいピアスネジ) を使用してください。

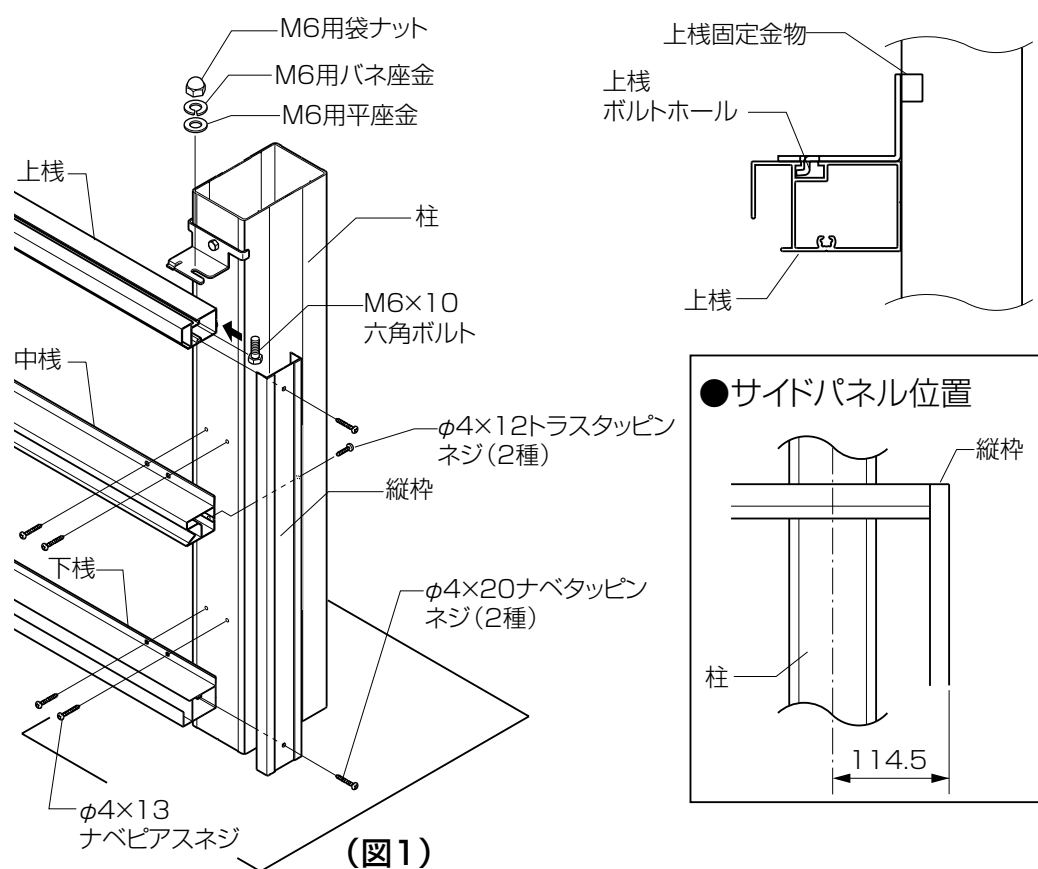


波板サイドパネル部構造説明図



■サイドパネル(背面)の取付け

- ①はじめにサイドパネルの部材を組立てます。(図1)
 - ②組んだサイドパネル部材の上栈ボルトホールを上栈固定金物に引っ掛けます。
 - ③サイドパネルの左右位置を合わせ、中栈と下栈を柱に固定します。
- ※柱移動した場合は、中栈・下栈の使用しない穴に穴ふさぎシールを貼ってください。
- ※上栈固定金物は上側のブラケット固定ボルトの位置でも取付けできます。

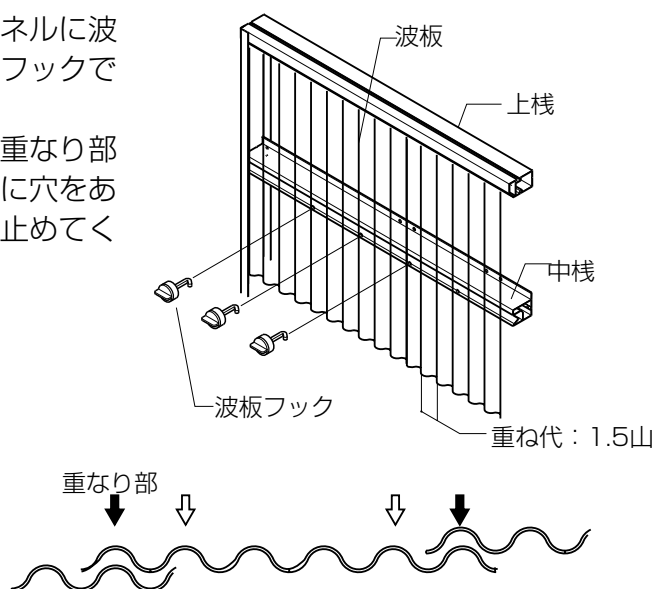


※「29サイズ(単体)施工時」
サイドパネルの栈と方立の組付け部が補助柱と重なるので、一度サイドパネルをずらして組付けてください。組付け後パネルの位置を調整してください。

■波板の取付け

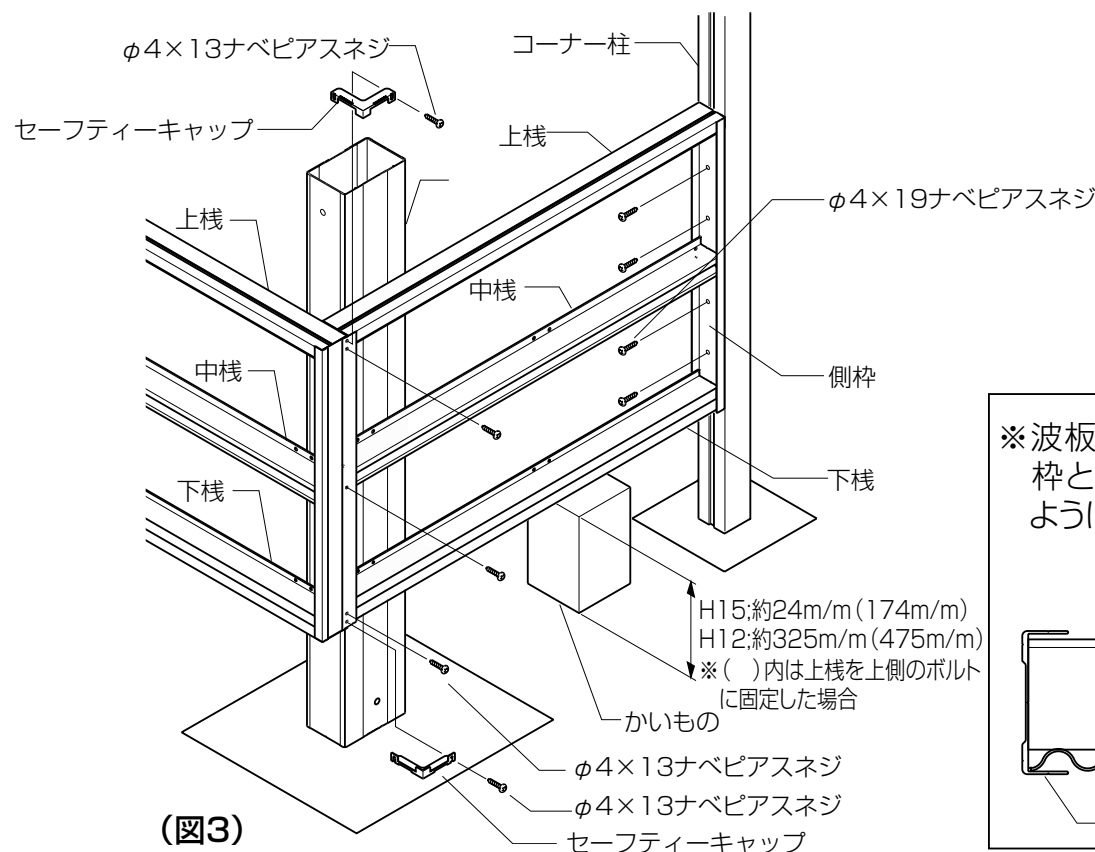
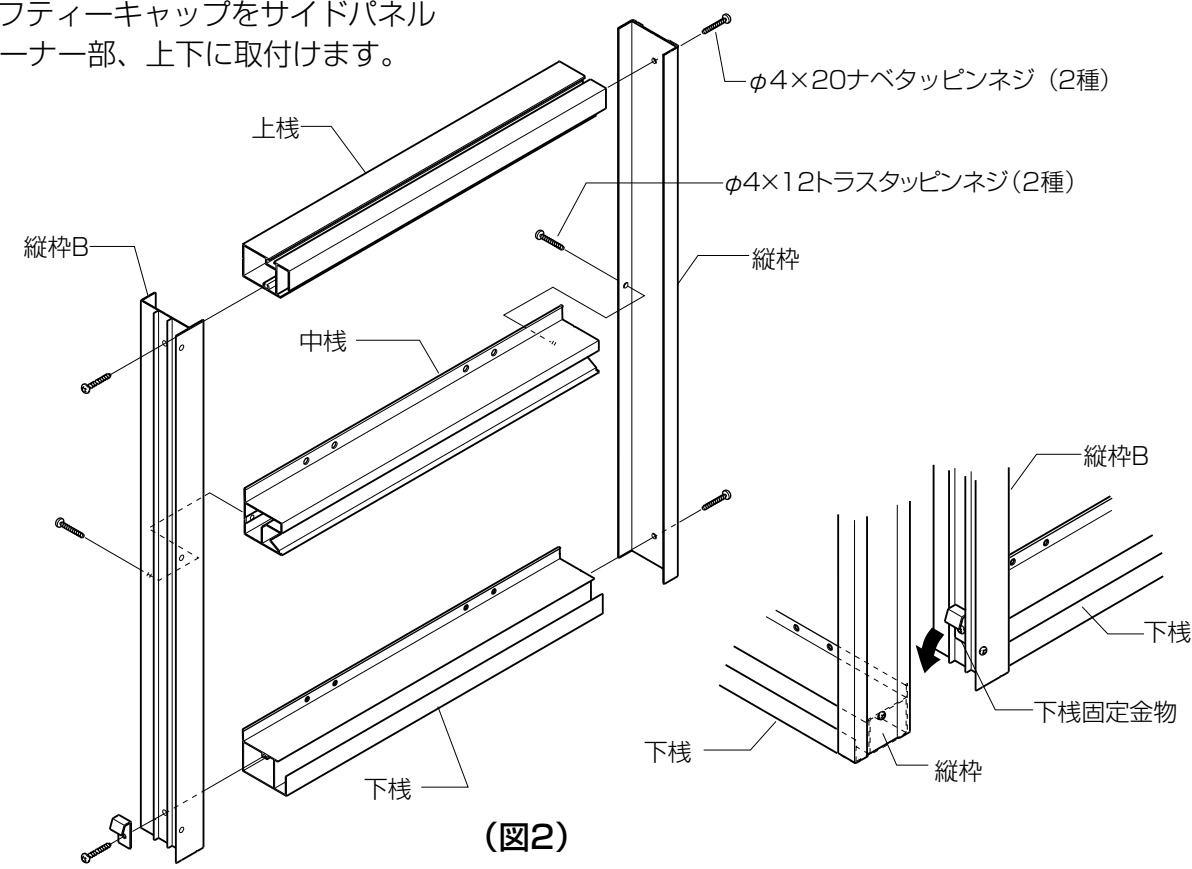
- それぞれのサイドパネルに波板をセットし、波板フックで取り付けます。
- ※母屋に沿って波板の重なり部及び、中央の4ヶ所に穴をあけて、波板フックで止めてください。

呼称	枚数
側面	3
22	4
29	5

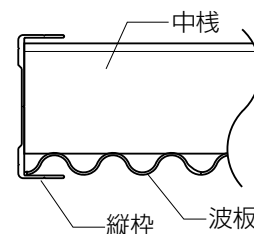


■サイドパネル（側面）部材の取付け

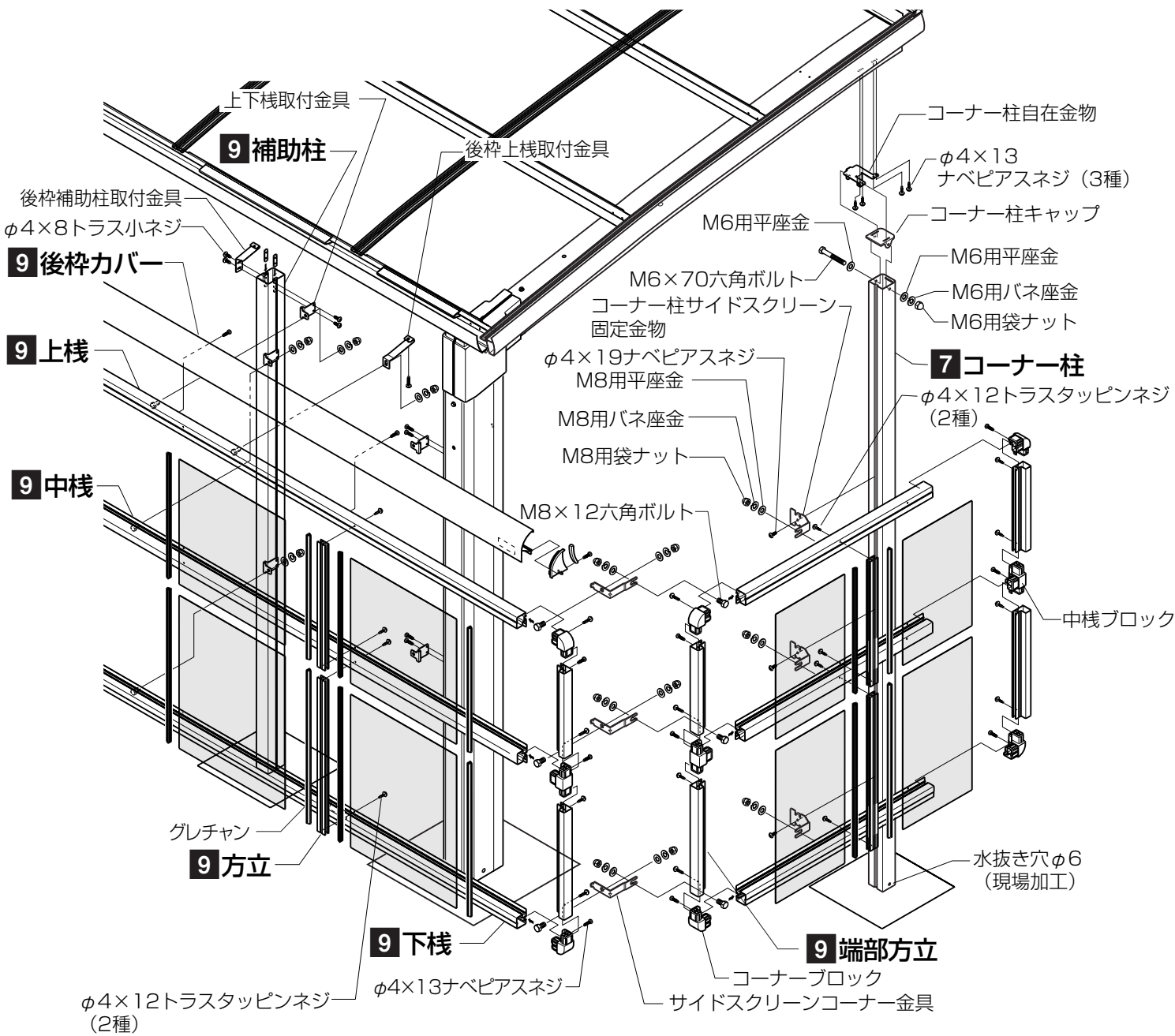
- ①はじめにサイドパネルの部材を組立てます。(図2)
- ②組んだサイドパネルを背面サイドパネルの下枠に引っ掛け、下にかいものをして背面サイドパネルに固定します。(図3)
- ③コーナー柱の位置を出し、側枠に固定します。
※7 コーナー柱の取付けを参照してください。
- ④側面サイドパネルの水平を出してコーナー柱に固定します。
- ⑤セーフティーキャップをサイドパネルのコーナー部、上下に取付けます。



※波板の上下を確認し縦
枠との納まりを下図の
ようにしてください。

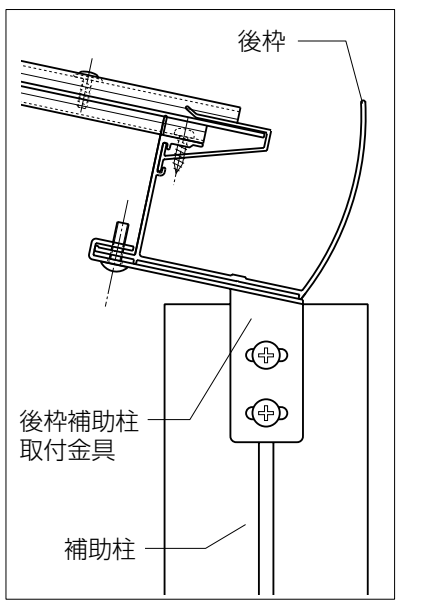
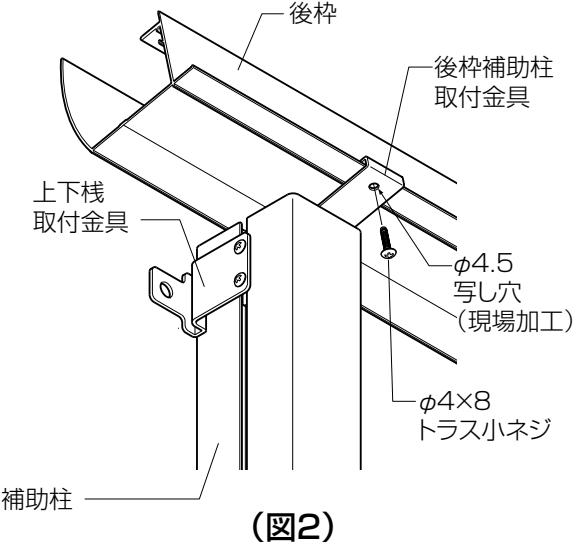
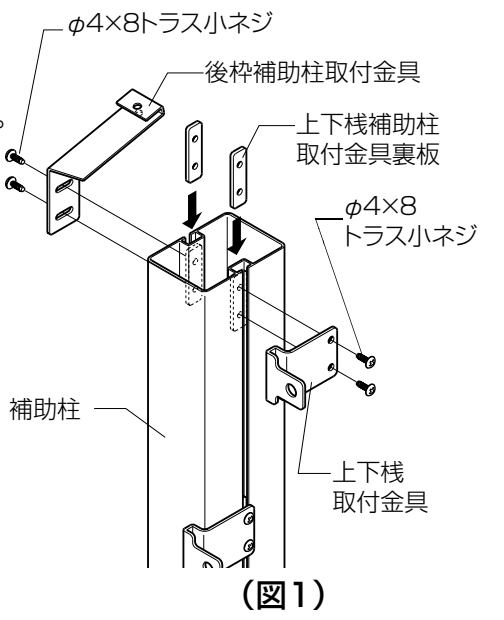


サイドパネル部 (パネル仕様) 構造説明図



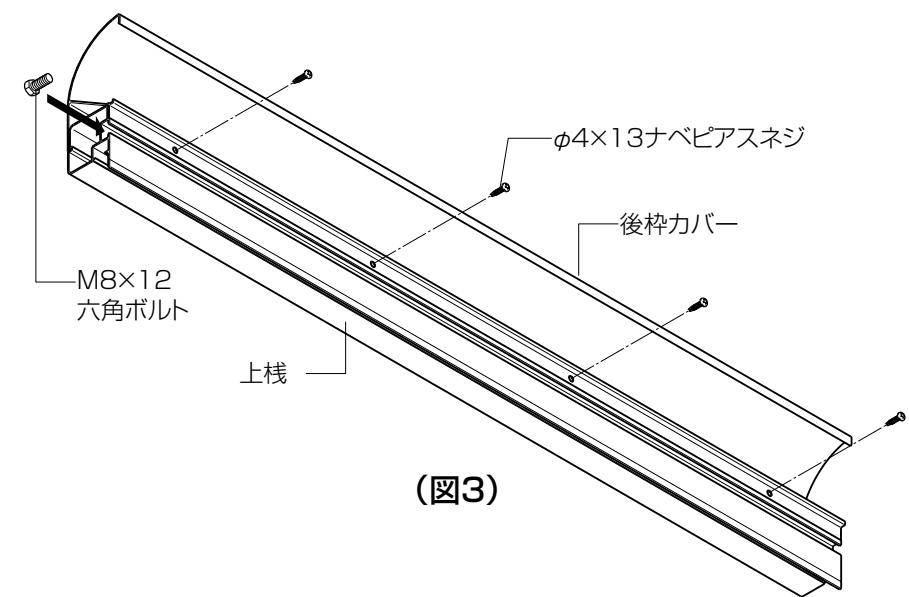
■補助柱の組立て

- ① 補助柱に、上下横金取付金具を、上下横金・中横金の本数分仮止めし、後枠補助柱取付金具を仮止めします。(図1)
- ② 後枠補助柱取付金具の穴をガイドに、後枠に $\phi 4.5$ の写し穴をあけ、ネジ止めします。(図2)

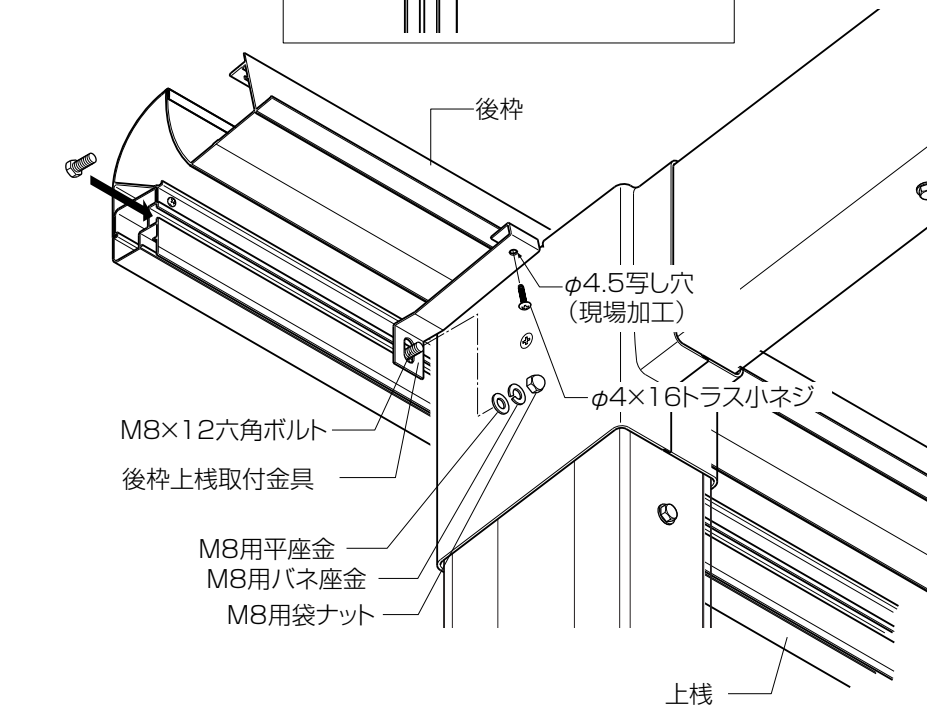
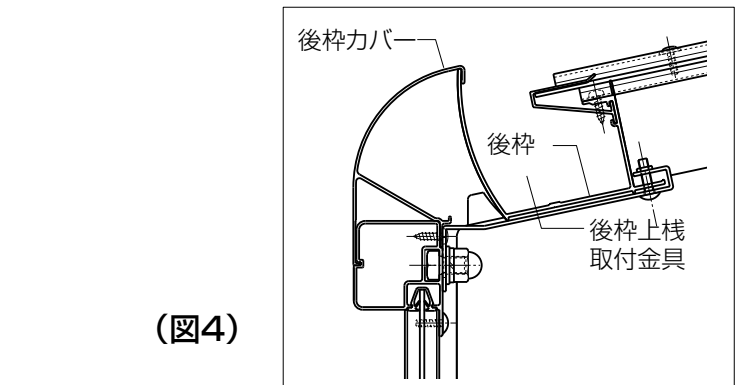


■後枠カバー・上横金の組立て

- ① 上横金に後枠カバーを組み、ネジで固定します。(図3)
- ② 上横金のボルトホールに、柱・補助柱の本数だけ、ボルトを差し込みます。
※側面にもサイドパネルを付ける場合はボルトを一本づつ追加で挿入してください。
- ③ 後枠に、後枠カバーを引っ掛け、後枠上横金取付金具を固定します。
※後枠上横金取付金具は、なるべく柱の近くに取付けてください。
- ④ 後枠上横金取付金具の穴をガイドに、後枠に $\phi 4.5$ の写し穴をあけてネジ止めします。(図4)

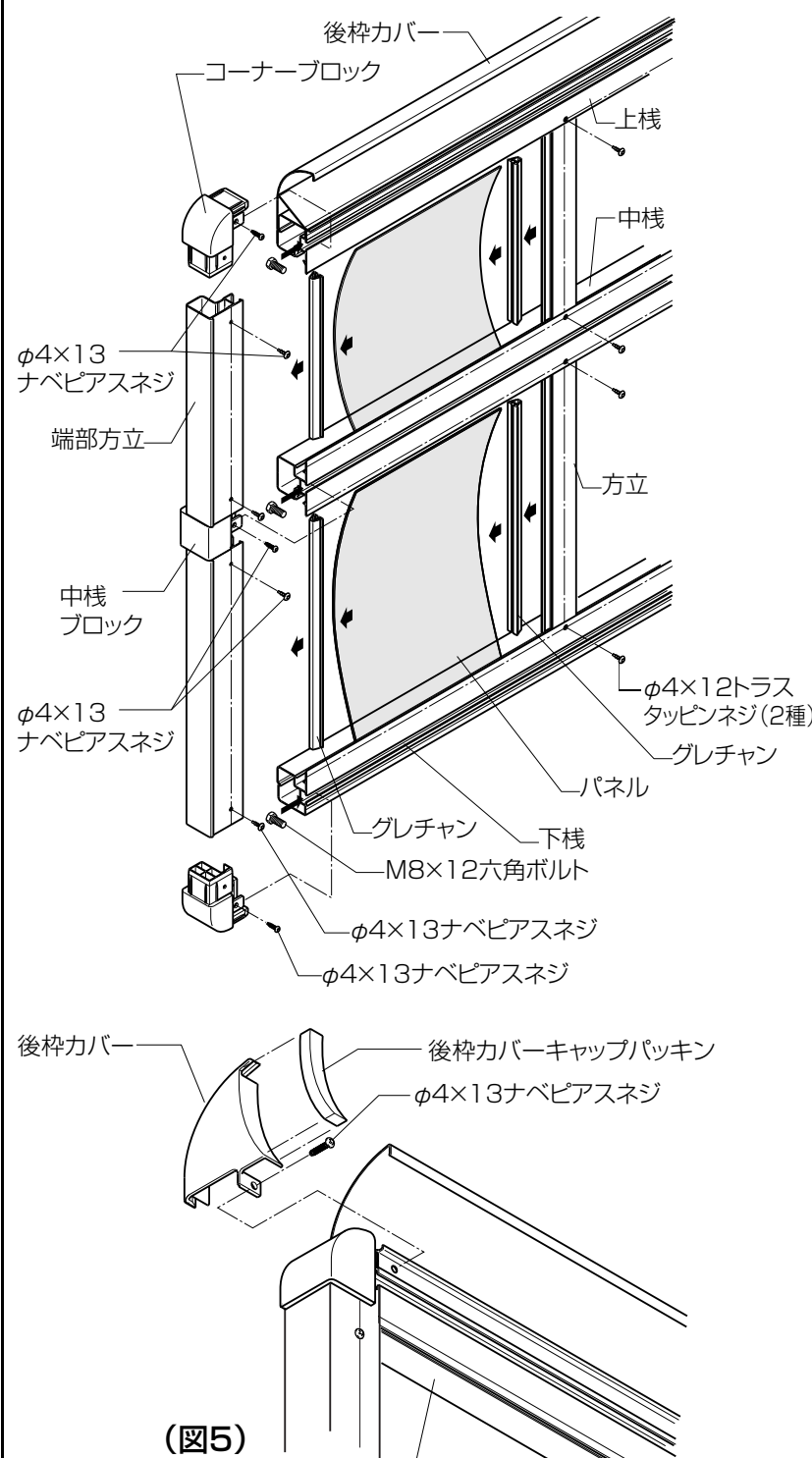


※側面にもサイドパネルを付ける場合はボルトを一本づつ追加で挿入してください。



■中横金・下横金・パネル・方立・端部方立の組立て

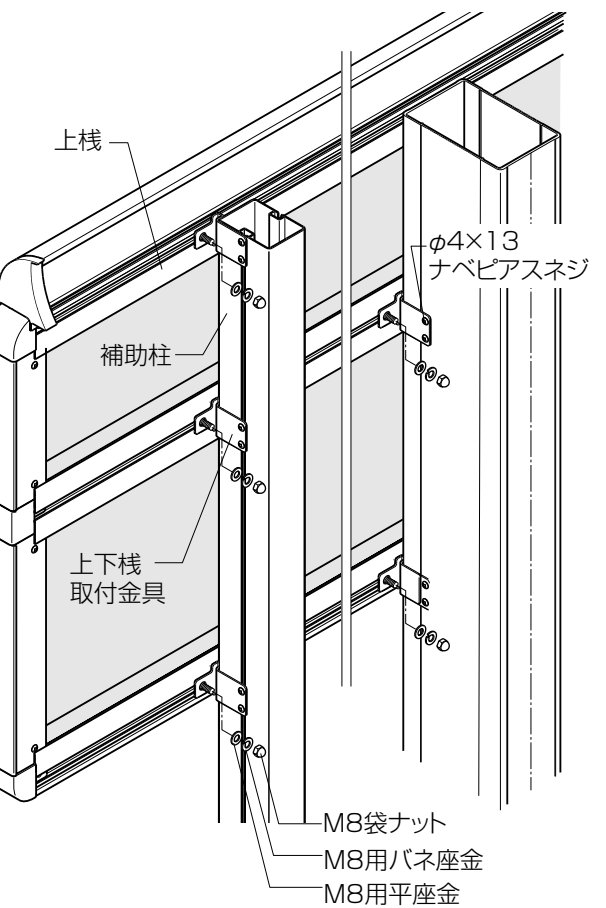
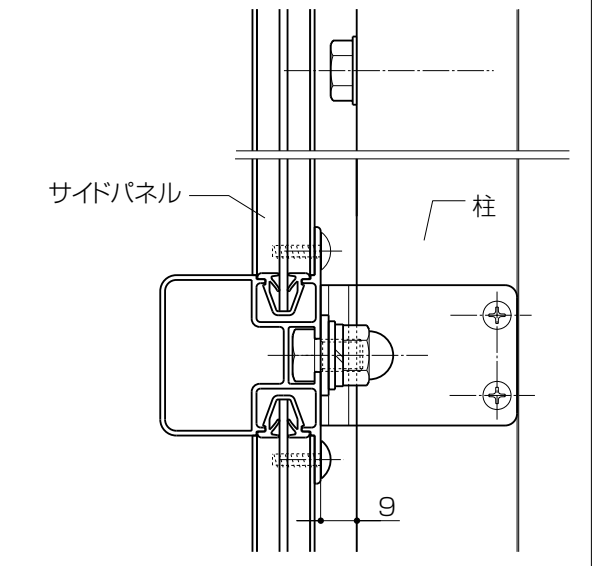
- ① 中横金・下横金に上横金と同数のボルトを差し込みます。
- ② 端部方立に、コーナブロック・中横金ブロックを取付けます。
- ③ 上横金・中横金・下横金に固定し、端部方立にグレチャンを差し込みます。
- ④ パネルをわん曲させながらはめ込みます。
- ⑤ 方立にグレチャンを差し込み、スライドさせてパネルにはめ込みネジ止めします。
※端部方立を取付けたら、反対側の端部方立を仮止めして施工してください。
- ⑥ 後枠カバーキャップに後枠カバーキャップパッキンを貼付け、後枠カバーにネジ止めします。(図5)



■柱・補助柱の取付け

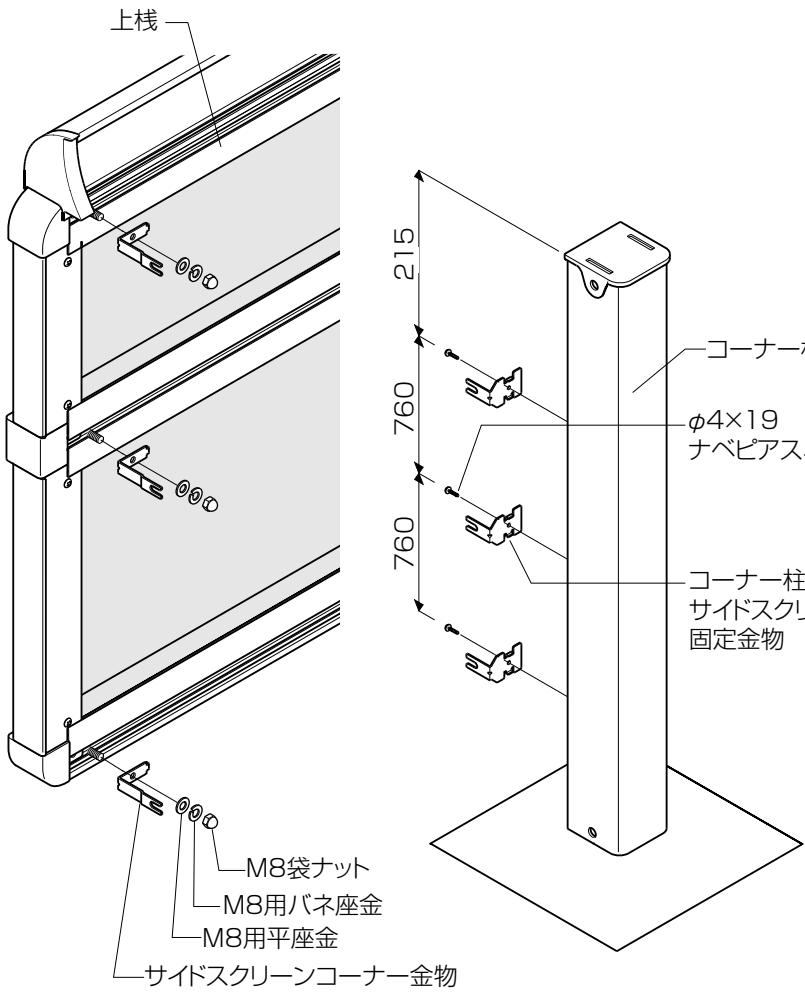
- ① 上下横金・中横金に上下横金取付金具を仮止めし、柱にねじ止めした後、固定します。
- ② 補助柱に仮止めしてある上下横金取付金具の位置に合わせて固定します。

※柱とサイドパネルの間は9mmあく設定になっています。



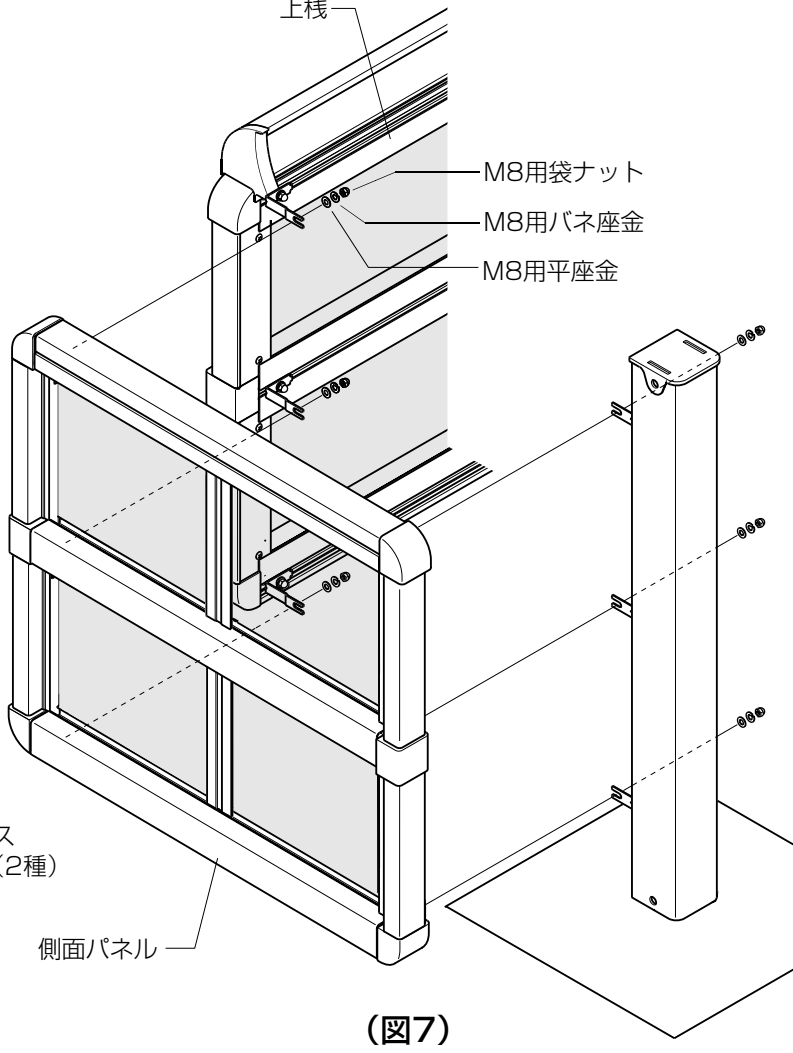
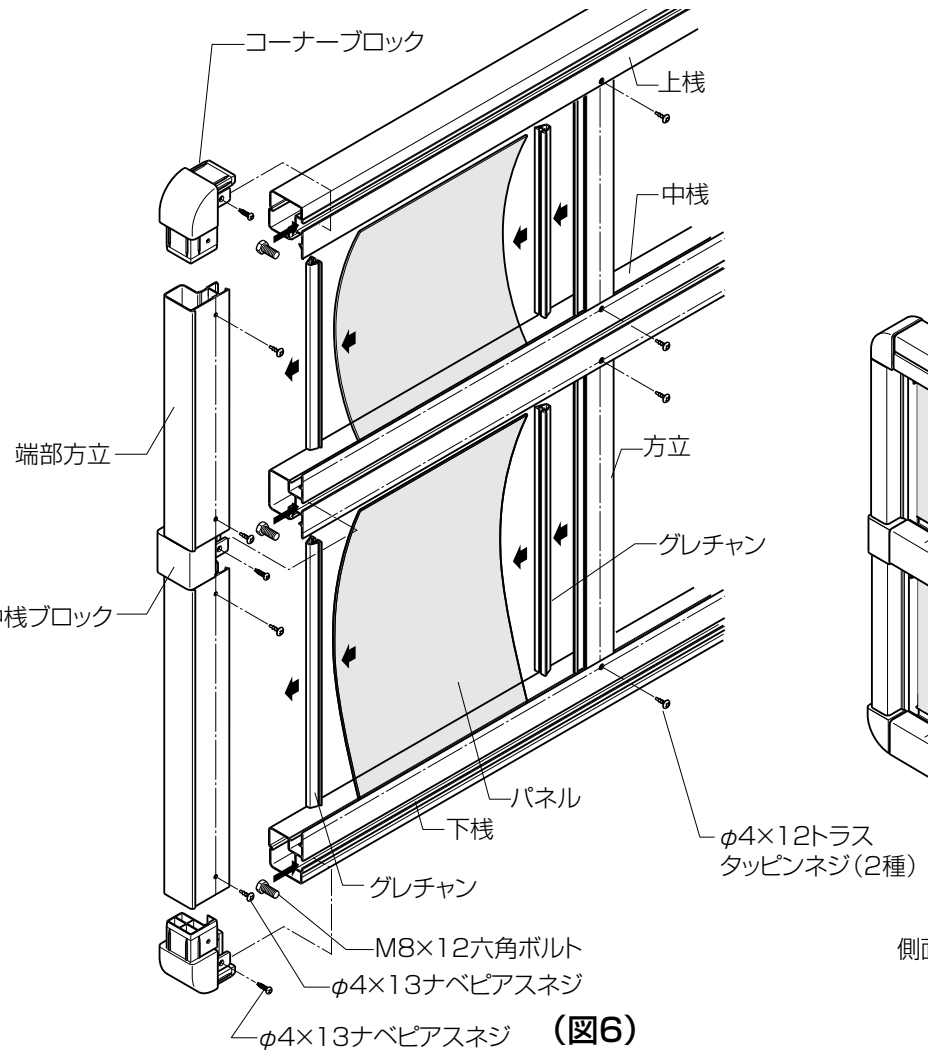
■サイドスクリーンコーナー金物・
コーナー柱サイドスクリーン固定金物の組立て

- ①背面サイドパネルにコーナー金物、コーナー柱に固定金物をそれぞれ取付けます。
※コーナー柱の側枠への取付けは**7** コーナー柱の取付けを参照してください。



■側面パネルの組立て

- ①上棧・中棧・下棧に各2本ずつボルトを差し込みます。
②側面パネルを組立てます。(図6)
③側面パネルをサイドパネル(背面)、コーナー柱へ固定します。(図7)



■縦連棟の施工手順

1 基礎の施工

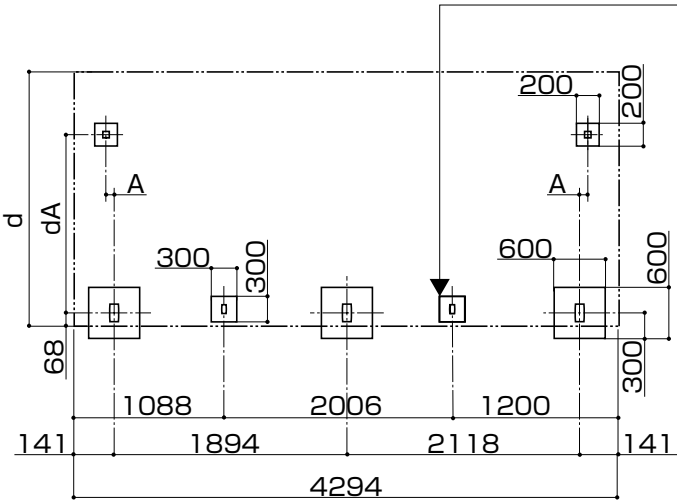
- 柱埋込み穴の位置を出し、柱基礎穴を掘り込みます。
※柱移動は端部柱は不可、連棟柱は±95mm以内です。
※連棟柱を連棟部の中心に持ってくるとサイドパネル（パネル仕様）の施工がしずらくなりますのでご注意ください。
※基礎構造については基本タイプを参照してください。

サイズ呼称	d	波板タイプ		波板タイプ	
		dA	A	dA	A
18	1800	1619	87	1251	67
21	2100	1619	87	1251	67

単位mm

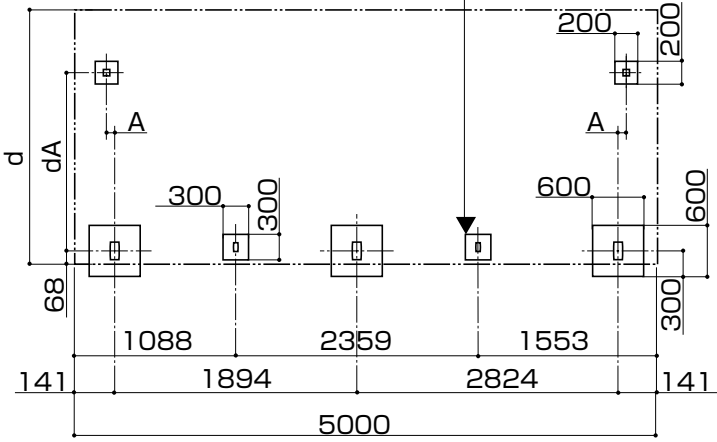
※図の二点鎖線は屋根の投影図を示す。

●22サイズ+22サイズ

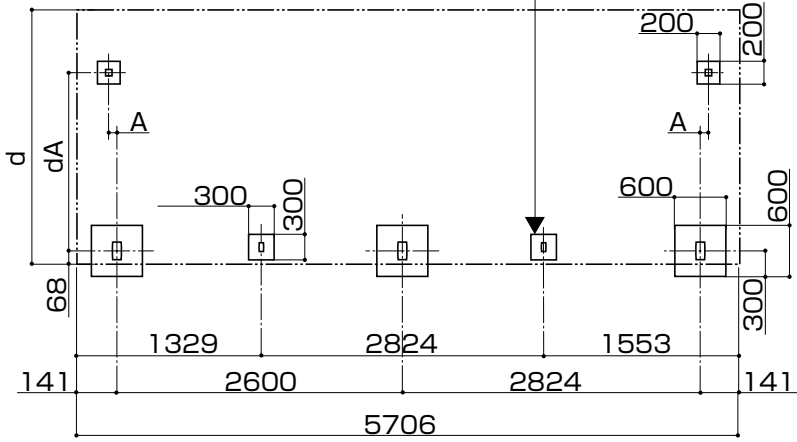


●22サイズ+29サイズ

サイドパネル補助柱基礎
(パネルタイプのみ)



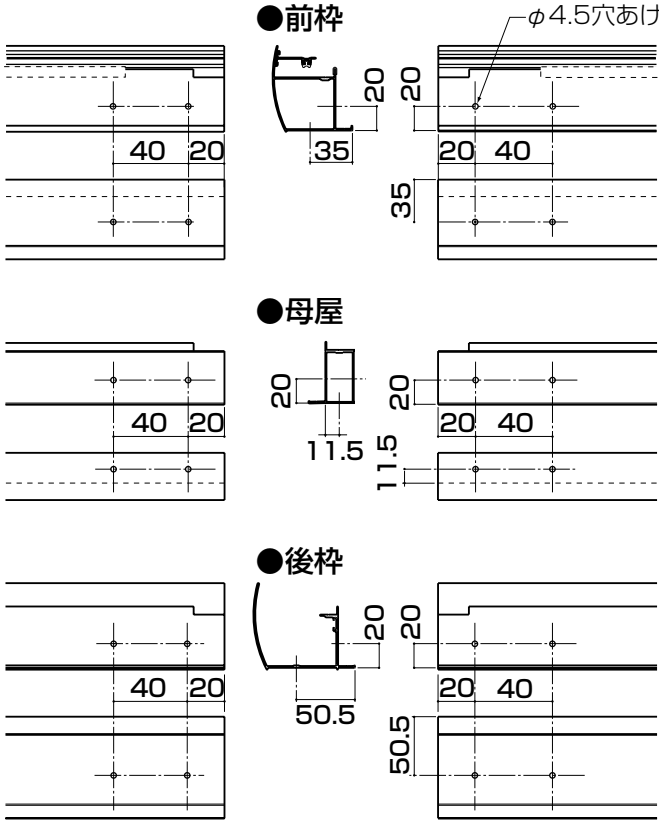
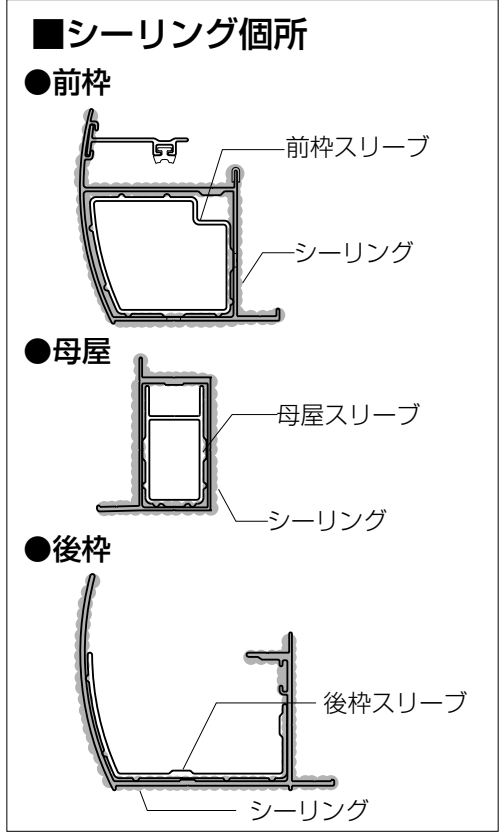
●29サイズ+29サイズ



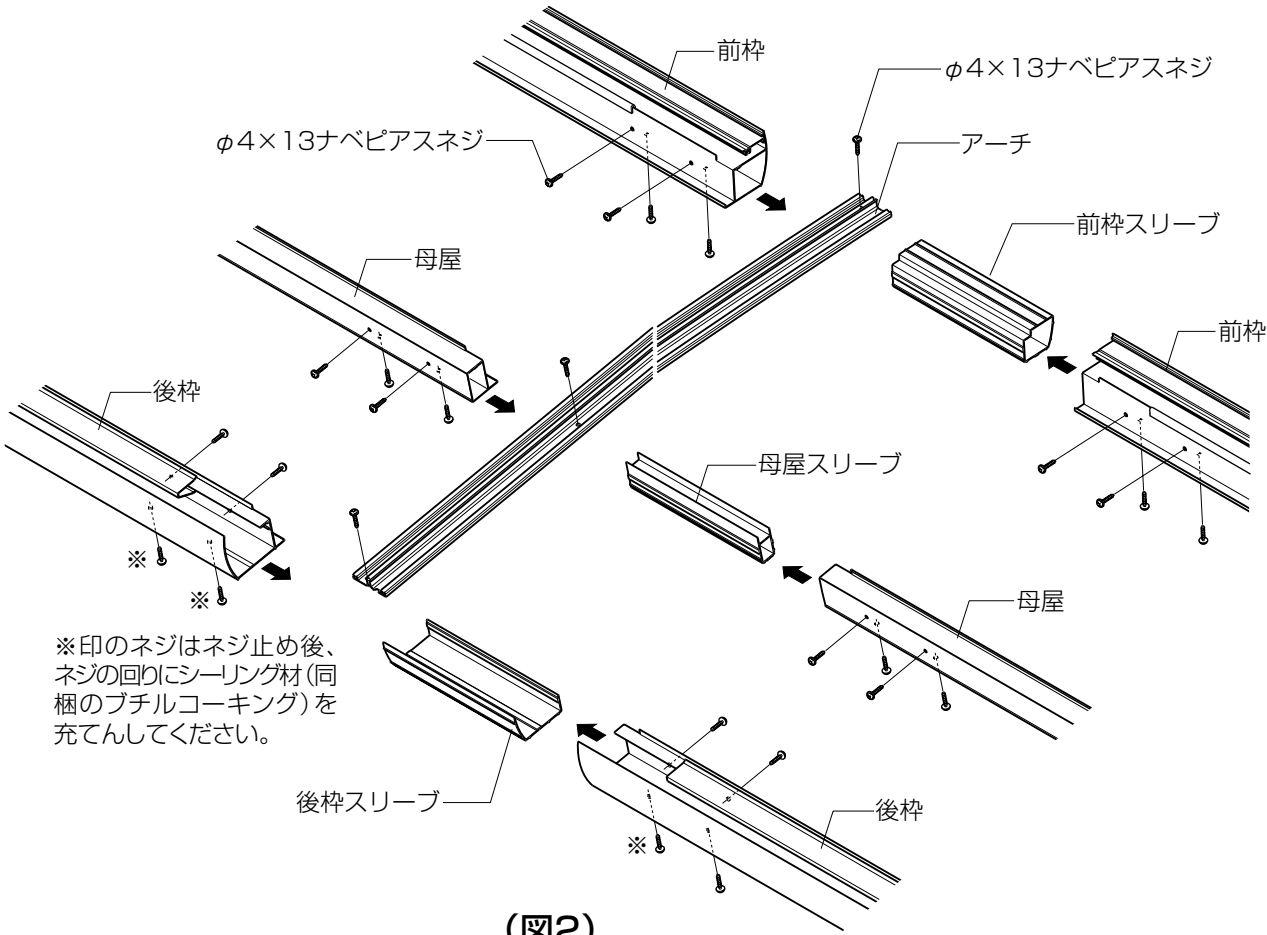
2 本体の組立て

- ①組立て前に、前枠・母屋・後枠の連棟側を現場加工してください。(図1)
②連棟部分を組立てます。(図2)
※連棟部分にシーリング材を充てんし、連棟スリーブ・前枠・母屋・後枠をそれぞれ接続します。
※連棟部分以外の組立ては、基本タイプを参照してください。

注意
●指定の箇所に必ずシーリングしてください。



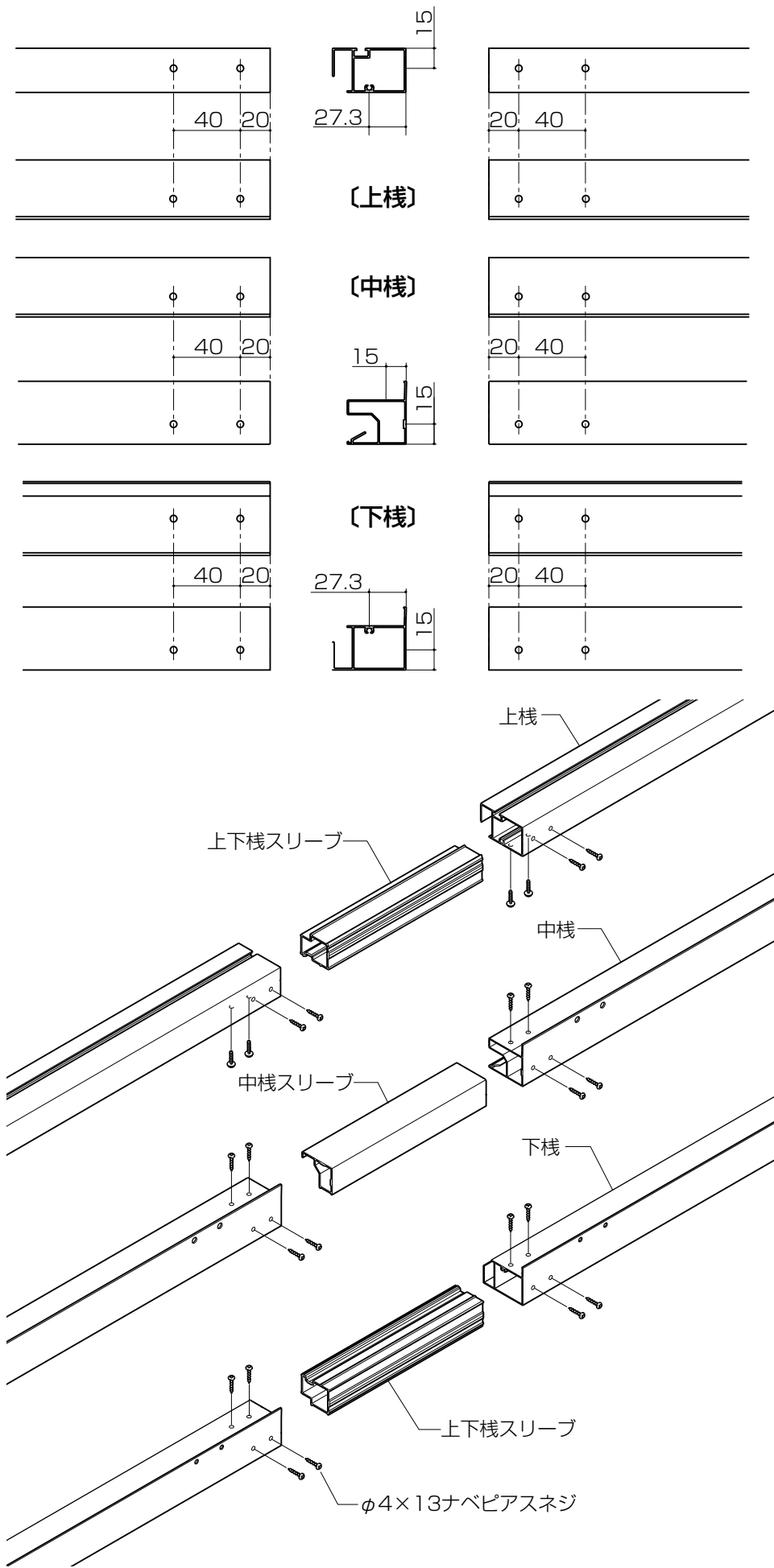
(図1)



(図2)

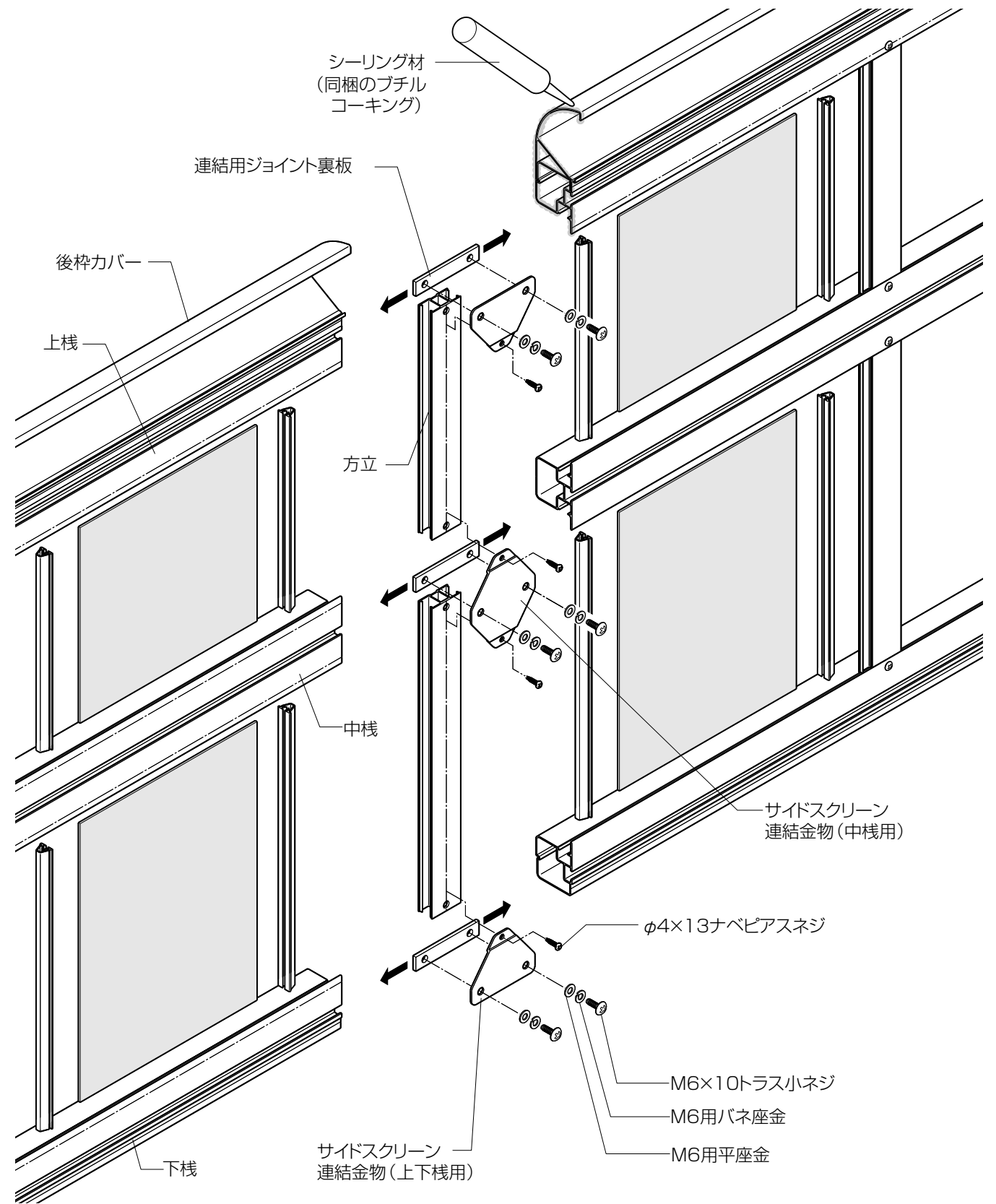
3 波板サイドパネル連棟時の組立て

- ①組立て前に上棧・下棧・中棧を、現場加工してください。
②連棟部分を組立てます。
※連棟部分以外の組立ては基本タイプを参照してください。



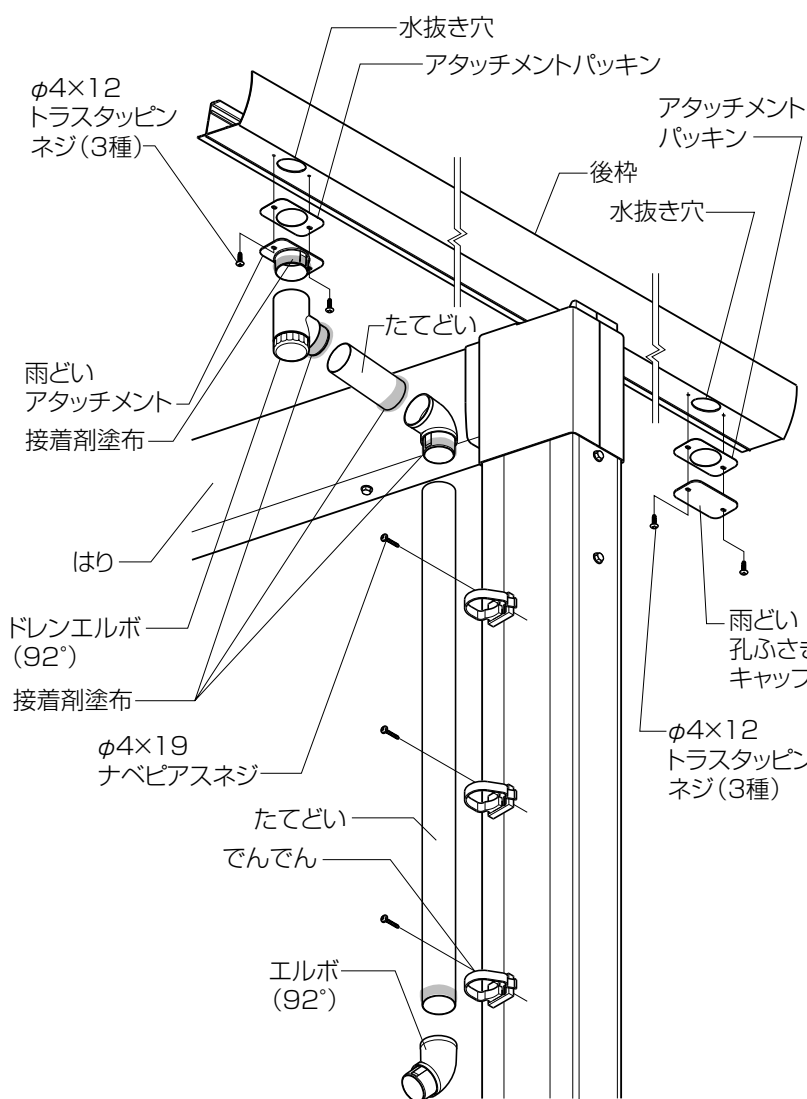
4 サイドパネル（パネル仕様）連棟時の組立て

- ①上下棧・中棧同士を、連棟用ジョイント裏板とサイドスクリーン連結金物で固定します。
②サイドスクリーン連結金物の穴と方立の中心を合わせてネジ止めします。
※方立の既存加工穴は使用しません。方立の中心にピアスネジで固定してください。
※後枠カバーと上棧の連棟部にシーリング材を充てんしてください。



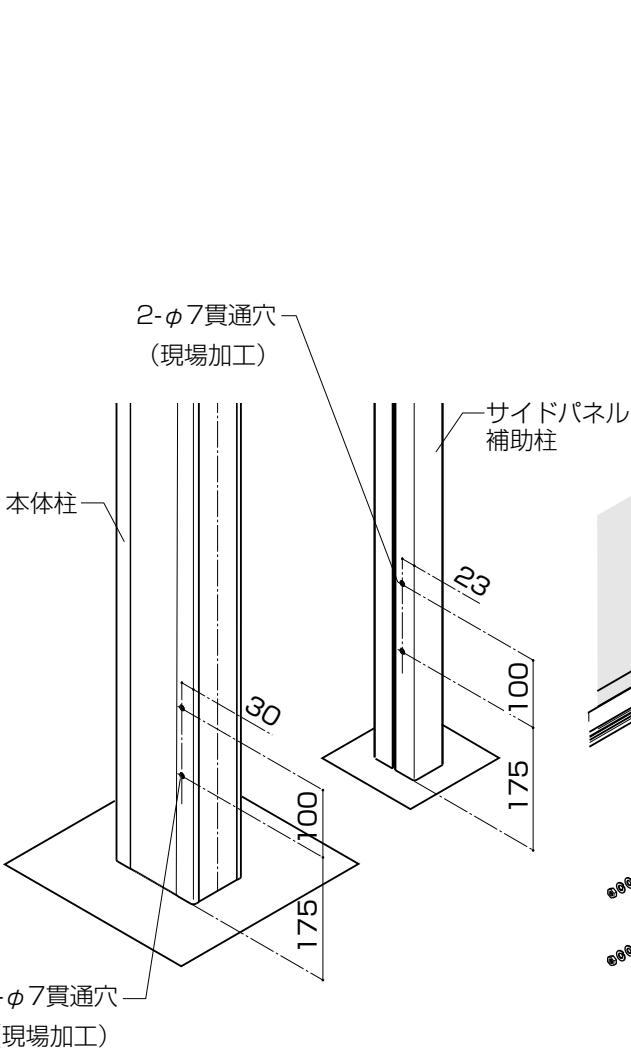
5 たてどいセットの取付け

- ①後枠両端にある水抜き穴のうち、片方にたてどいセットを取付けます。
②もう一方の穴に孔ふさぎキャップを取付けます。

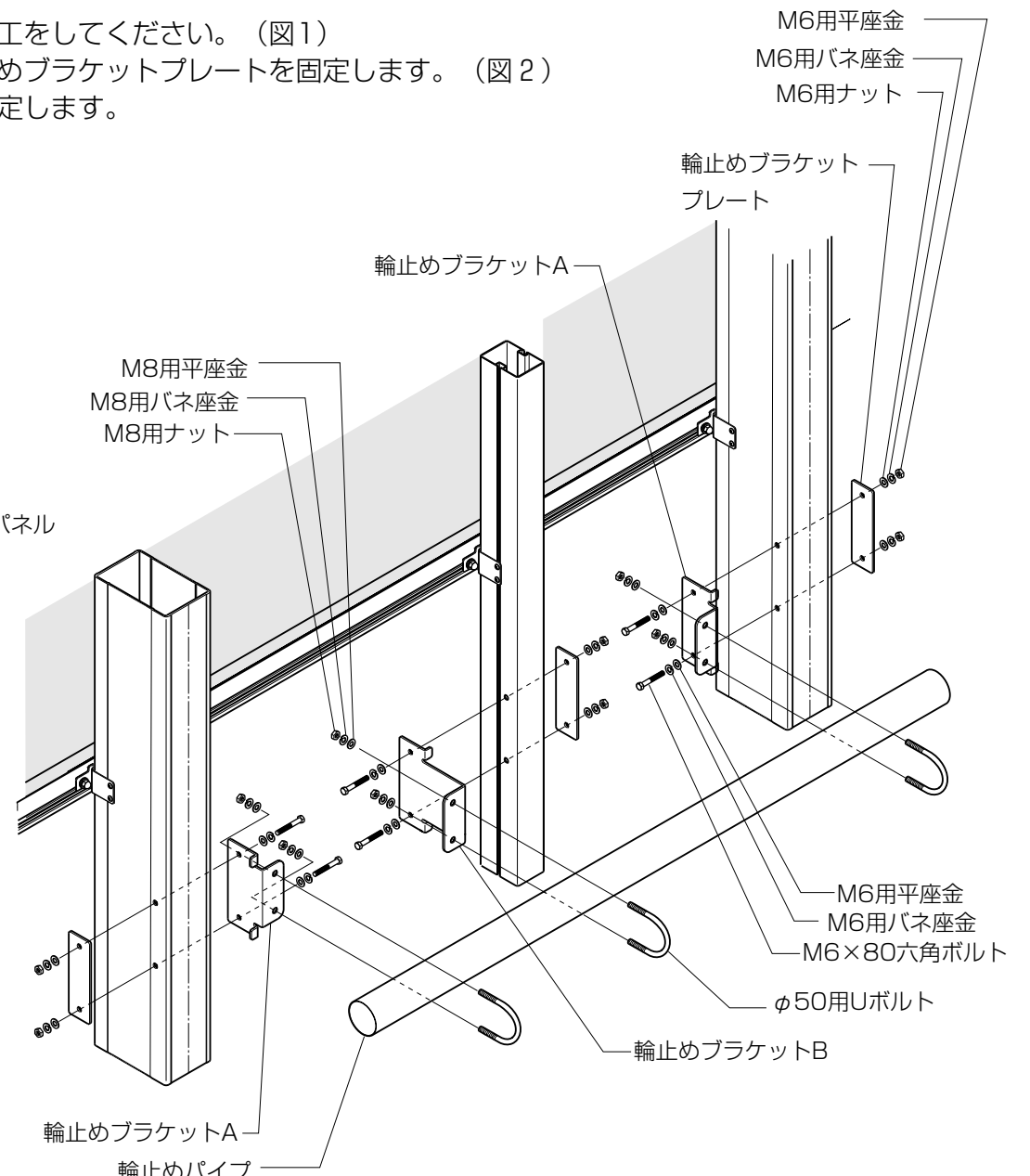


■輪止めの取付け<オプション>

- ①本体の柱、サイドパネル補助柱に穴加工をしてください。（図1）
②柱、補助柱に輪止めブラケット・輪止めブラケットプレート进行固定します。（図2）
③輪止めブラケットに輪止めパイプを固定します。



(図1)

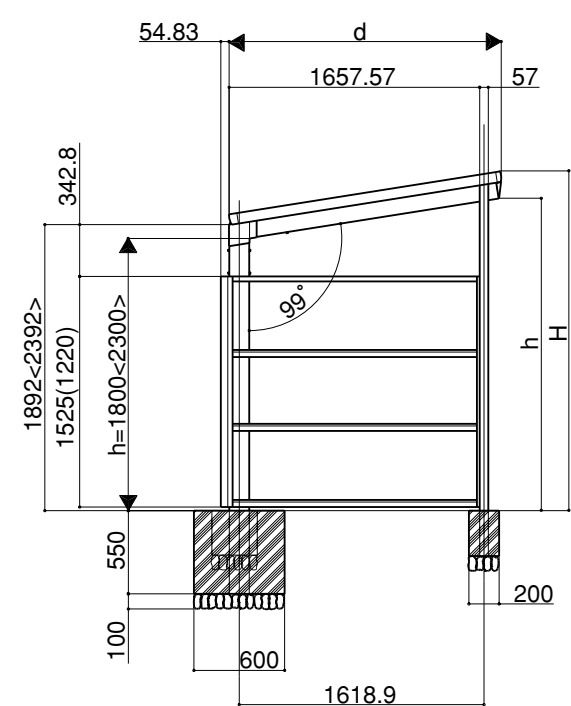


(図2)

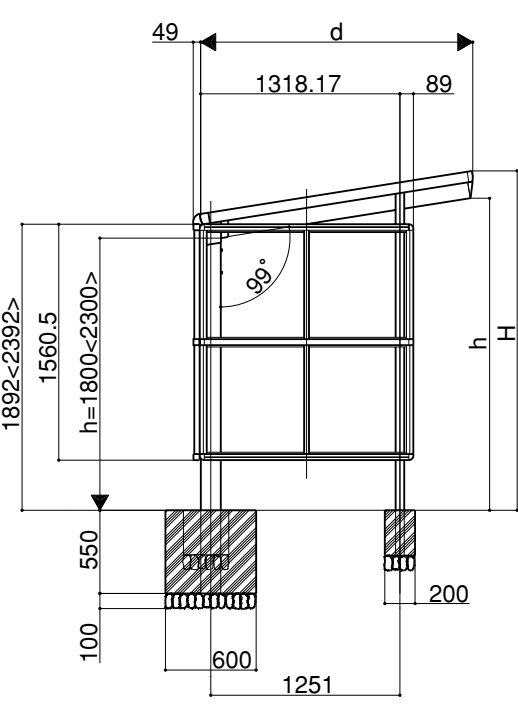
■参考納まり図

●基本タイプ

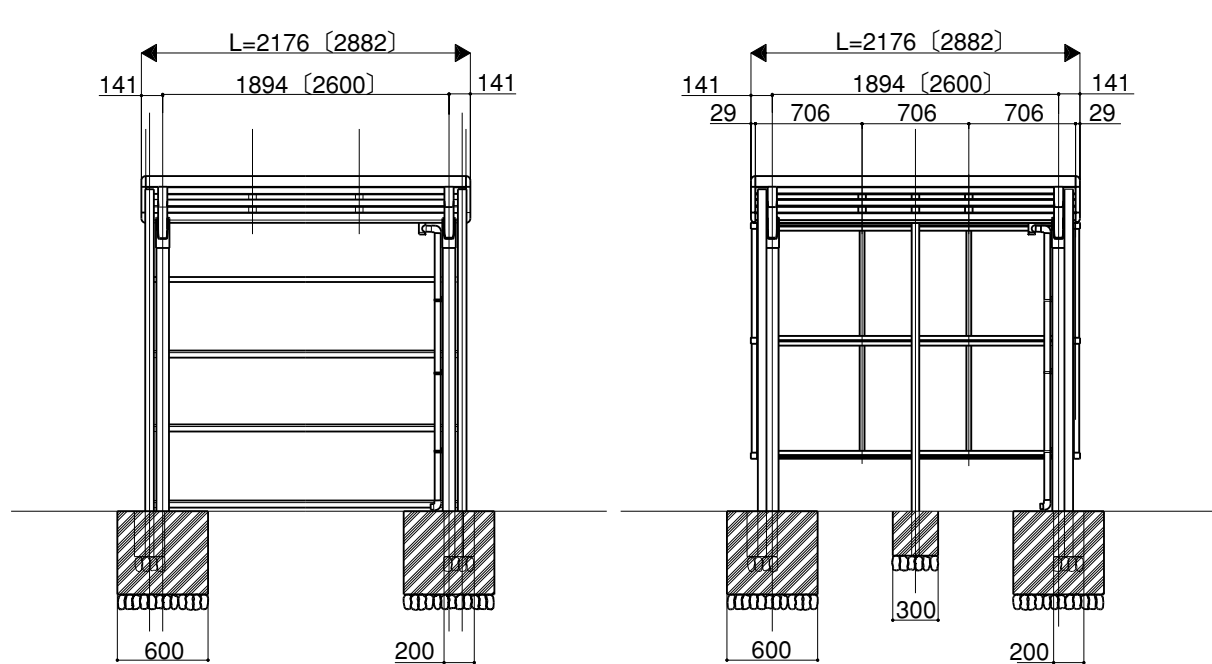
(波板タイプ)



(パネルタイプ)



(波板タイプ)



※本図はサイドパネルh=15サイズを示す。h=12サイズは（ ）に示す。

サイズ呼称	d	h	H
18	1800	2064.0<2564.0>	2243.5<2743.5>
21	2100	2111.6<2611.6>	2291.0<2791.0>

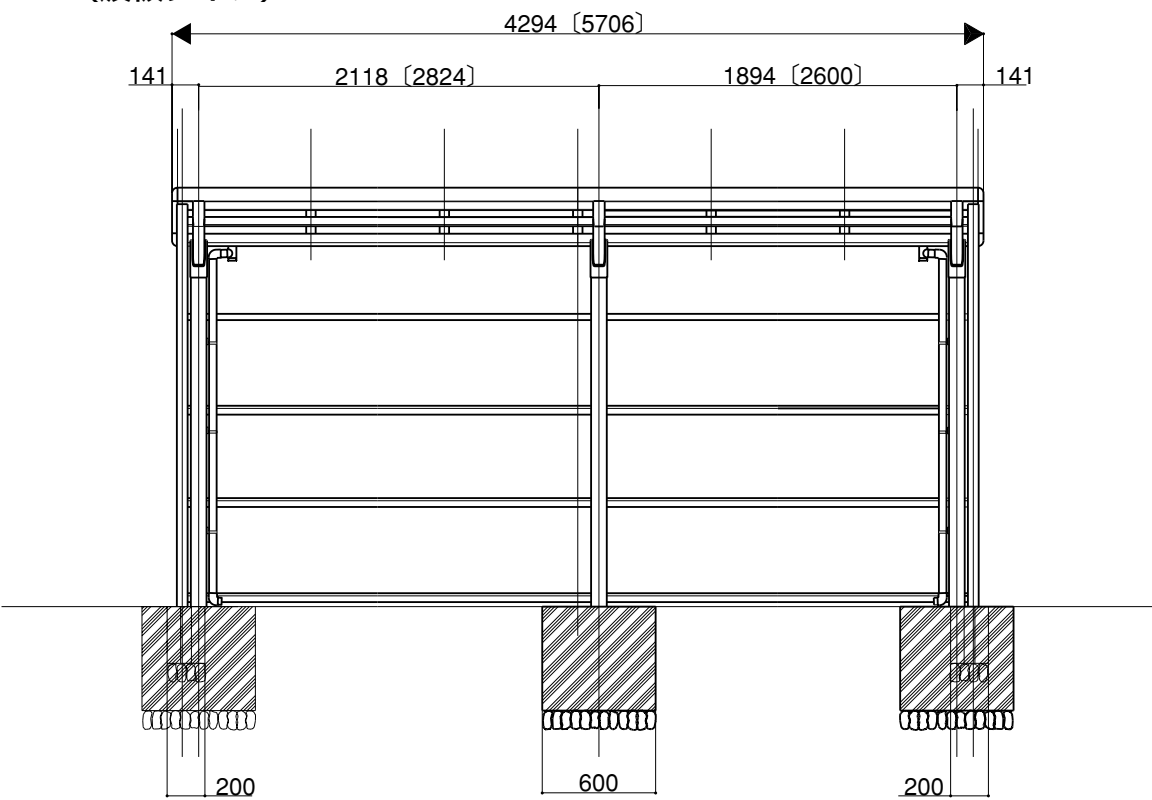
単位mm

※本図はh=18サイズを示す。ロング柱仕様は< >に示す。

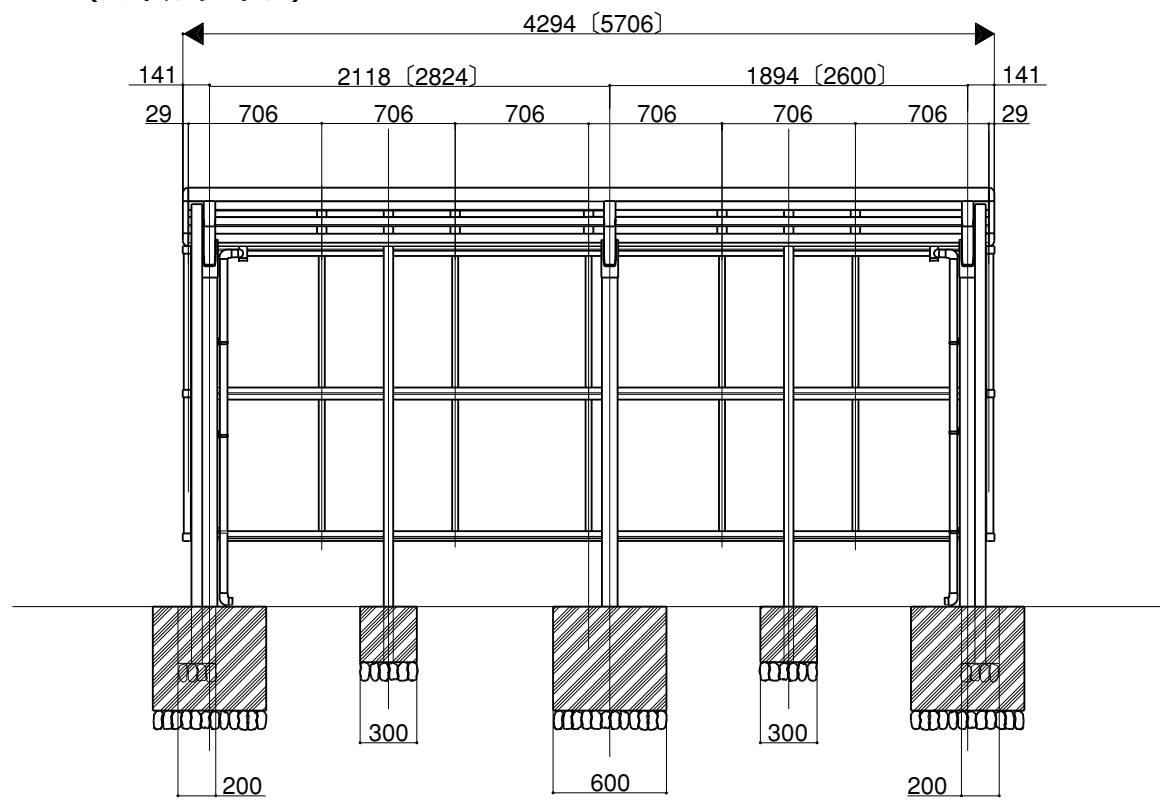
※本図はL=22サイズを示す。L=29サイズは（ ）に示す。

●縦連棟

(波板タイプ)

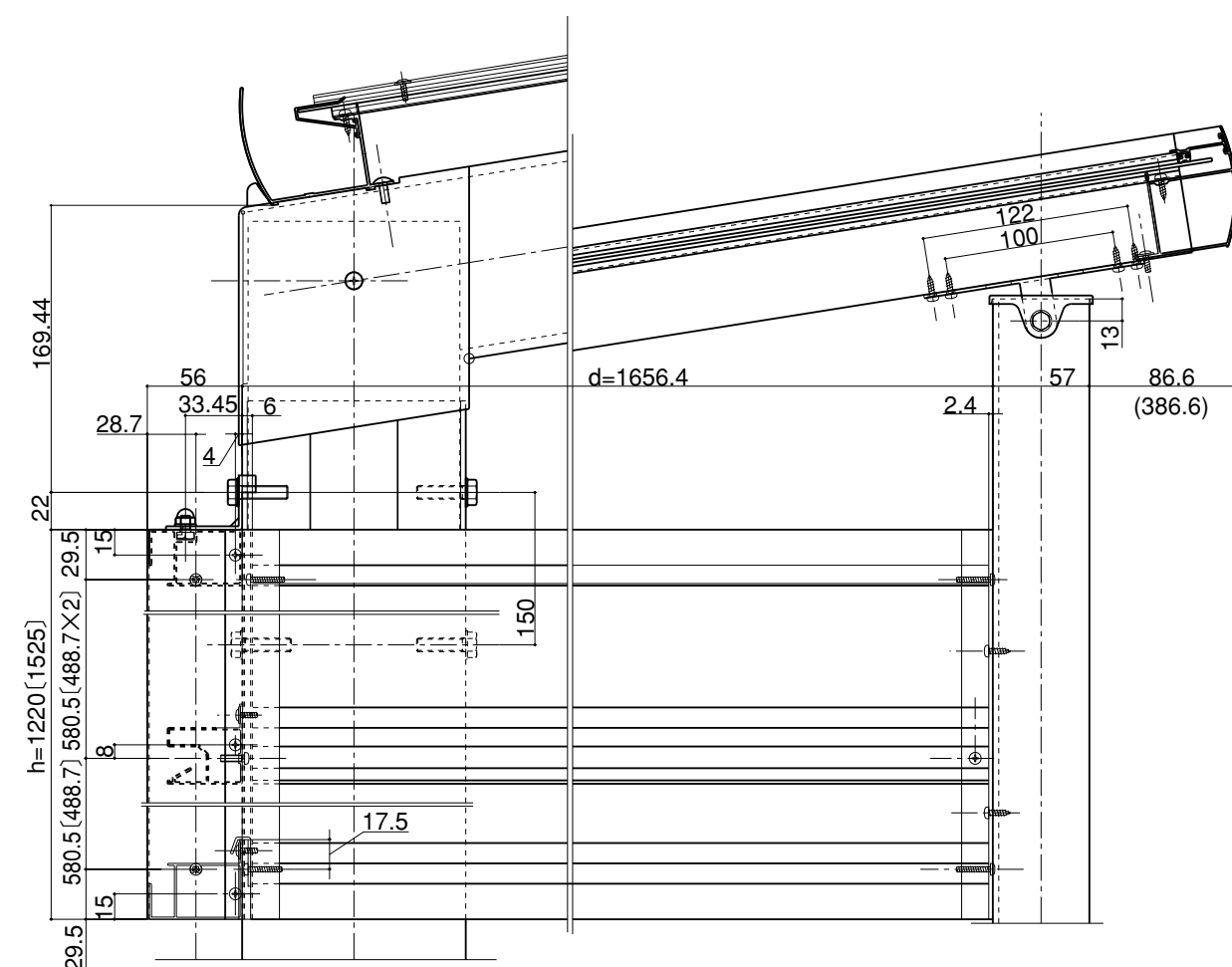


(パネルタイプ)



●断面図

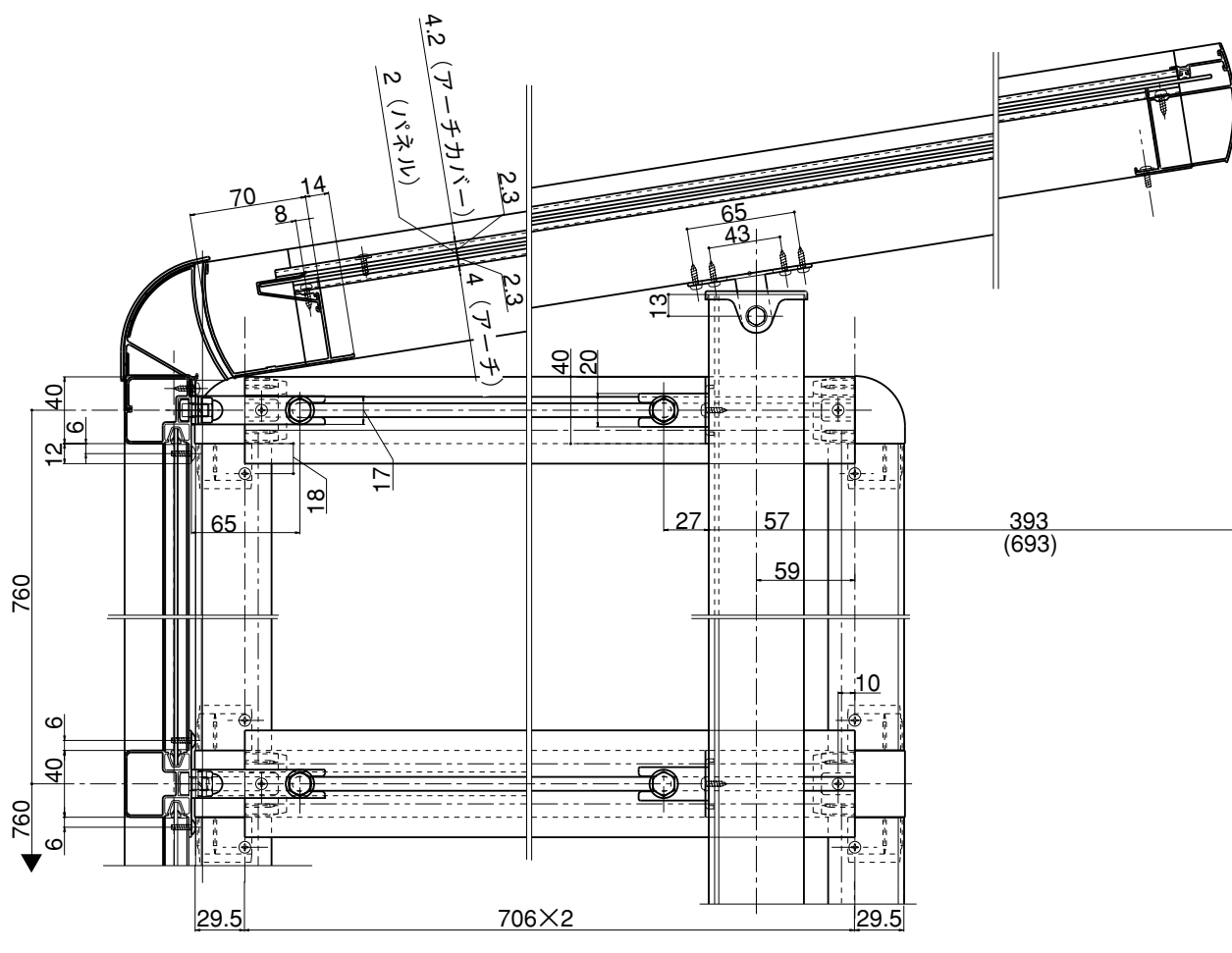
(波板タイプ)



※本図はd=18サイズを示す。d=21サイズは()に示す。

※本図はサイドパネルh=12サイズを示す。h=15サイズは（ ）に示す。

(パネルタイプ)



※本図はd=18サイズを示す。d=21サイズは()に示す。

■梱包明細書

① 柱セット

名 称	員 数	
	2本入	連棟用
柱	2	－
連棟用柱	－	1
取扱説明書	1	－

② 梁セット

名 称	員 数	
	2本入	3本入
梁	2	3

③ 縦樋セット

名 称	員 数
縦樋（L＝3100 Φ40）	1

④ ブラケットセット

名 称	員 数	
	2本入	3本入
ブラケット	2	3

⑤ 幅セット

名 称	員 数	
	22型	29型
側枠 R・L	各1	各1
側枠カバー	2	2
アーチ	2	3
アーチカバー	2	3
屋根材ホルダー（21型のみ同梱）	3	4

⑥ 連棟用幅セット

名 称	員 数	
	22型	29型
アーチ	3	4
アーチカバー	3	4
屋根材ホルダー（21型のみ同梱）	3	4

⑦ 長さセット

名 称	員 数
前枠	1
後枠	1
母屋	2

⑧ 部品セット・連棟部品セット

名 称	員 数	
	基本	連棟
前枠コーナーキャップ R・L	各1	－
後枠コーナーキャップ R・L	各1	－
梁キャップ	2	1
梁用止水パッキン	2	1
ブラケットカバー R・L	各2	各1
M8×25 座金組込六角ボルト Wセムス（平座金＋パネ座金）	14	7
φ5×55 サラタッピンネジ（2種）	2	1
φ5×14 トラストッピンネジ（3種）	4	2
φ5×13 ナベピアスネジ	10	8
φ4×10 ワッシャーヘッドネジ	68	50
φ4×13 ナベピアスネジ	22	18
アンカー棒	2	1
シーリング材（ブチルコーキング）	1	1
孔隠しシール	20	20
雨樋セット	雨樋アタッチメント	1
	孔ふさぎキャップ	1
	アタッチメントパッキン	2
	ドレンエルボ φ40用	1
	ドレンエルボキャップ	1
	ドレンエルボパッキン	1
	92度エルボ φ40用	2
	でんでん	3
	φ4×12 トラストッピンネジ（3種）	4
	φ4×19 ナベピアスネジ	3
	接着剤	1
取付説明書	1	－

⑨ 屋根材セット

名 称	員 数	
	3枚入	4枚入
屋根パネル	3	4

⑩ 連棟部材セット

名 称	員 数
前枠スリーブ	1
後枠スリーブ	1
母屋スリーブ	3
φ4×13 ナベピアスネジ	42

⑪ 横棧セット

名 称	員 数	
	22・29用	側面用
後枠カバー	1	－
上下棧	2	2
中棧	1	1

⑫ 方立セット

名 称	員 数		
	22型	29型	側面用
方立	2	3	1
端部方立	2	2	2
グレチャン	6	8	4

⑬ 連棟用方立セット

名 称	員 数	
	22型	29型
方立	3	4
グレチャン	6	8

⑭ サイドパネル部品セット

名 称	員 数	
	22用	29用
コーナーブロック R・L	各2	各2
中棧ブロック	2	2
後枠カバーキャップ R・L	各1	各1
後枠カバーキャップ用パッキン	2	2
後枠－上棧取付金具	2	3
上下棧－補助柱取付金具	4	6
M8×12 六角ボルト	6	9
M8用平座金	6	9
M8用パネ座金	6	9
M8用袋ナット	6	9
φ4×13 ナベピアスネジ	30	39
φ4×16 トラス小ネジ	2	3
φ4×12 トラストッピンネジ（2種）	8	30
取付説明書	1	1

■梱包明細書 つづき

15 サイドパネル連棟部品セット

名 称	員 数
	22・29用
連棟用ジョイント裏板	3
連結金物（上下栈用）	2
連結金物（中栈用）	1
後枠ー上栈取付金具	1
上下栈ー補助柱取付金具	2
M8×12 六角ボルト	3
M8用平座金	3
M8用バネ座金	3
M8用袋ナット	3
M6×10 トラス小ネジ	6
M6用特平座金	6
M6用バネ座金	6
φ4×12 トラストッピンネジ（2種）	14
φ4×13 ナベピアスネジ	11
φ4×16 トラス小ネジ	1

16 補助柱セット

名 称	員 数
	1本入
補助柱	1

17 補助柱部品セット

名 称	員 数
	2段用
後枠ー補助柱取付金具	1
上下栈ー補助柱取付金具	3
上下栈ー補助柱取付金具取付裏板	4
M8×12 六角ボルト	3
M8用平座金	3
M8用バネ座金	3
M8用袋ナット	3
φ4×8 トラス小ネジ	9

18 側面部品セット

名 称	員 数
サイドスクリーンコーナー金物	3
コーナー柱サイドスクリーン固定金物	3
コーナー柱自在金物（パネル用）	1
コーナー柱キャップ	1
コーナーブロック R・L	各2
中栈ブロック	2
M8×12 六角ボルト	9
M8用平座金	9
M8用バネ座金	9
M8用袋ナット	9
M6×70 六角ボルト	1
M6用平座金	2
M6用バネ座金	1
M6用袋ナット	1
φ4×19 ナベピアスネジ	3
φ4×13 ナベピアスネジ	16
φ4×13 ナベピアスネジ（3種）	4
φ4×12 トラストッピンネジ（3種）	4
アンカー棒	1

19 波板用横栈セット（背面・側面）

名 称	員 数	
	H12用	H15用
上栈	1	1
中栈	1	2
下栈	1	1

20 波板用縦枠セット

名 称	員 数
縦枠	2

21 波板用縦枠セット（側面）

名 称	員 数
縦枠	1
縦枠B	1

22 波板用部品セット・波板用連棟部品セット

名 称	員 数		
	基本	連棟	
	H12/15	H12用	H15用
上下栈スリーブ	ー	2	2
中栈スリーブ	ー	1	2
上栈固定金物	2	1	1
波板フック	34	17	34
セーフティーキャップ	4	ー	ー
M6×10 六角ボルト	2	1	1
M6用平座金	2	1	1
M6用バネ座金	2	1	1
M6用袋ナット	2	1	1
φ4×12 トラストッピンネジ（2種）	4	ー	ー
φ4×13 ナベピアスネジ	18	30	40
φ4×20 ナベタッピンネジ（2種）（ガイド付）	4	ー	ー
孔隠しシール	12	12	12

23 波板用側面部品セット

名 称	員 数
コーナー柱自在金物（波板用）	1
下栈固定金物	1
コーナー柱キャップ	1
波板フック	22
M6×70 六角ボルト	1
M6用平座金	2
M6用バネ座金	1
M6用袋ナット	1
φ4×13 ナベピアスネジ（3種）	4
φ4×20 ナベタッピンネジ（2種）（ガイド付）	4
φ4×12 トラストッピンネジ（2種）	4
φ4×13 ナベピアスネジ	4
φ4×19 ナベピアスネジ	6
アンカー棒	1

24 コーナー柱セット

名 称	員 数
	1本入
コーナー柱	1

25 パネルセット

名 称	員 数	
	3枚入	4枚入
パネル	3	4